

首都圏ニュース 神奈川

二セ電話詐欺 ミュージカルで被害防止 洗足学園音大生が高津署で一日警察官

2022年1月8日 07時16分

東京新聞

- ▶ 購読・ためしよみ
- ▶ 電子版 [ログイン](#)
- ▶ Wプラン【新聞+電子版】
- ▶ 購読 ▶ 電子版 [ログイン](#)



高津署の鈴木署長（左）から一日警察官を委嘱された松崎さん（中）と、創作ミュージカルの曲をつくった篠原教授＝高津署で

一月十日の「一〇番の日」を前に、川崎市高津区の洗足学園音楽大ミュージカルコース三年の松崎奈々葉（ななは）さん（21）が七日、高津署から一日警察官を委嘱された。松崎さんらが出演して二セ電話詐欺に注意を呼び掛けるミュージカル動画が十日、JR武蔵溝ノ口駅前の大型スクリーンで上映される。

「ミュージカルで訴えれば地域住民に響き、被害防止につながる」と高津署が二〇一七年、同大にミュージカル公演を依頼。一九年から毎年、同駅前の通路などで、学生らが創作ミュージカルを公演してきた。

新型コロナウイルスの影響で昨年はミュージカルの動画をYouTubeで配信。今回は同駅前の大型スクリーンで十日午前十時～午後十時まで、三十秒の創作動画を十五分間隔で放映する。

同コースの篠原真教授が作曲した音楽に合わせて、選抜された学生十一人が出演。松崎さんは女性警察官役で制服姿で歌って踊り、特殊詐欺の被害防止などを訴えている。

企画特集

東京自遊大学すこやかライフ学科
おやすみ前にストレッチでリラックス
実践した方に修了証書贈呈！

東京から飛行機で90分！
萩・石見空港からはじまる旅
島根・山口のおすすめスポット

👑 ニュースランキング [もっと見る](#)

3日間 1週間 1カ月

1 **ウクライナ最大のザボロジエ原発をロシア軍が攻撃、火災発生 周辺の放射線量に変化なし**
国際

2 **<新型コロナ>「第6波収束前に第7波に入る可能性」感染高止まりで見えぬ出口…**
政治

3 **<新型コロナ・4日>東京都で新たに1万517人の感染確認、27人死亡**
東京

七日はかわさきFMに生出演して一〇番の適切なかけ方や二セ電話による特殊詐欺の被害防止などの広報活動をした松崎さん。舞台女優を目指しているといい「動画を見て、一人でも多くの方が気を付けようと思ってくれたらうれしい。ミュージカルを通して地域貢献する貴重な経験をさせていただきました」と喜んでいた。(安田栄治)

関連キーワード

神奈川



関連記事ピックアップ

スーパークレイジー君が涙「ただ働きで良いから...」 戸田市議当選... (2022年3月4日)

40歳で医学部に入学、3児を育てながら医師に何歳になっても、何度で...

プーチン氏は正気？狂気を装っているのか 米情報機関がロシア大統領...

発達障害の親子2000人を支えてきた指導員が語る、「しつけ」ではな...

<新型コロナ・1日>東京都で新たに11813人感染、32人死亡 (2022年3月1日)

三浦瑠璃から申し込んで「カップル」に 9歳、30センチ差の「りくり...

誰もがおしゃれを楽しめる社会へ 業界を超えた知見が集まり、乾癬患者...

「日本で働いていても、いつも世界と繋がっている」世界200の拠点と...

おすすめ情報

★風の散歩道レモンケーキ&紅茶 ローズアンドエム【47CLUB】

下町のカフェから話題のスポットまで 都内がたのしい！ 東京都電さん

神奈川の新作

記事一覧 →

<かながわ未来人>靴と思い出 修復する最年少の「横浜マイスター」 「ハドソン靴店」2代目店主・村上壘 (むらかみ・るい) さん (39)

横浜の古参に挙げられる靴修理店「ハドソン靴店」(横浜市神奈川区)の二代目店主。他店で断られた...

3月7日

横浜土産に181点 市長賞のホテルニューグランド「レトルトシリーズ」など 食品や雑貨認定

横浜の魅力を伝える土産の地域ブランド「ヨコハマ・グッズ横濱001(ゼロゼロワン)」の第十九期...

3月7日

イチ押しナマズ 投票してね カワスイで「総選挙」 国内外55種の争い

JR川崎駅前にある「カワスイ 川崎水族館」(川崎区)が、水族館に展示されている全五十五種類のナマズの...

3月7日

<新型コロナ> 神奈川県で新たに5393人感染 2人死亡

神奈川県内で6日、新型コロナウイルスに感染した90代男女2人の死亡と、新たに5393人の感...

3月6日

街のパン屋守りたい 食品ロスや後継ぎ問

ウクライナへ思い寄せ 小田原城天守閣、国設置等の趣旨(資料)-123-

4 <新型コロナ・5日>東京都で新たに1万806人の感染を確認、30人死亡 東京

5 <新型コロナ・6日>東京都で新たに9289人の感染を確認、12人死亡 東京



イベント・出版情報



ミロ展—日本を夢みて 国内20年ぶりの大規模展2月11日~4月17日 Bunkamuraザ・ミュージアムで開催



東京マラソン2021 2022年3月6日(日) 東京都庁~東京駅前・行幸通り



第79回全国舞踊コンクール 国内最大規模の舞踊コンクール。3月24日~4月5日、めぐろパーシモンホール



ニュース深掘り講座~オンライン~ 論説委員、記者がニュースを徹底解説。1/20、2/17、3/18、全3回



建部凌俊展 江戸中期を生きた奇才、初の本格的な展覧会。3月12日から板橋区立美術館で開催



<東京新聞の本> かんたん BEST 30 ツボ 目白鍼灸院院長・柳本真弓 著



<東京新聞の本> 半藤一利 語りつくした戦争と平和 保阪正康 監修

題…横浜の企業が挑戦 高島屋の「ベーカリースクエア」 旗色に照らす

横浜駅近くの高島屋横浜店に昨年三月、オープンしたパン売り場「ベーカリースクエア」。毎日、約五...

3月6日

ウクライナへのロシアの軍事侵攻に抗議し、小田原城天守閣は四日夜、ウクライナ国旗の青=写真(上...

3月6日



<東京新聞の本>

#寂聴さん 秘書がつぶやく2人のヒミツ 瀬戸内寂聴秘書・瀬尾まなほ 著

振ってきた、生ききった 「一発長打の大島くん」の負くつか人生 大島康徳 著

月に3冊、読んでみる？ 酒井順子 著

PRイチオシ情報



都電サポーターズ紹介ページ開設 サポーターズの取り組みをはじめとして様々な角度から、魅力を発信します！



広告賞読者審査員募集 読者が選ぶ東京新聞広告賞 応募締め切り3月25日



いまこそ振り返りたい昭和の記憶 昭和30~40年代の懐かしくほっこりできる写真館



360度カメラで老後の住まい見学 まずは気軽にWEB見学から。施設内を自由に見て暮らしをイメージ



シャンシャンが家にくる日 動物園にいけなくても紙面をつなぎ合わせると...



大学、どう決める？ のびのびと、じっくりと。新たな大学との出会いはこちらから



こどもブックワールド 新しい絵本との出会いはここから。絵本のプレゼントもあります



東京メッセージボード T-Voice! T-Voice!がリニューアル！あなたの想いが新聞紙面に。



豆！豆！料理コンテスト 自慢のアイデア豆料理がたくさん！レシピ集を公開中！



東京新聞 映画試写会 気になるあの映画を一足早く。ご応募はこちらから



かわさき・東京新聞TODAY 川崎で発行しているフリーペーパー 地域と暮らしの情報をお届けします！

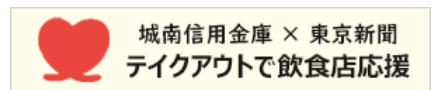


【公式】三井の賃貸レジデンス

[PR] 三井不動産レジデンシャル

都心賃貸マンションならパークアクシスで。駅近・新築など、おすすめ

[詳しくはこちら](#)



- ▶ [大図解](#)

- ▶ [旅行](#)

- ▶ [記事データベース](#)

- ▶ [スマートフォン向け情報サービス](#)

- ▶ [東京新聞フォーラム](#)

- ▶ [トーチュウF1EXPRESS \(有料サイト\)](#)

東京新聞から

リンク

サイトのご利用について

[会社案内](#)

[いっしょに読もう！新聞コンクール・NIE月間](#)

[サイトポリシー](#)

[採用情報](#)

[デモクラTV 熟読！東京新聞](#)

[サイトマップ](#)

[関連企業](#)

[新聞科学研究所](#)

[当サイトへのリンクについて](#)

[新聞購読申込](#)

[47ニュース](#)

[ウェブ広告掲載](#)

[中日ドラゴンズ公式ファンクラブ](#)

[新聞広告掲載](#)

[新聞折込](#)

[東京新聞社会事業団](#)

[東京新聞奨学会](#)

[中日産業技術賞](#)

個人情報

著作権

ご質問・お問い合わせ

Copyright © The Chunichi Shimbun, All Rights Reserved.

2019年度 洗足学園音楽大学 教授会議事録 (抄録)

1. 日 時 2019年4月4日(木) 9:00~10:00

2. 場 所 本部大会議室

3. 出席者 63名

万代 晋也	前田 建一郎	小嶋 貴文	吉武 雅子
柳澤 涼子	渡辺 俊幸	前田 康德	伊藤 圭一
山下 康介	山田 武彦	久行 敏彦	三瓶 弥生
門倉 美香	清水 将仁	渡部 亨	菅原 潤
佐藤 大祐	松本 健司	池上 政人	岩本 伸一
佛坂 咲千生	小田桐 寛之	水野 佐知香	荒 庸子
石井 喜久子	神谷 百子	赤塚 博美	原 朋直
松尾 祐孝	前野 知常	坂井 紀雄	明石 昌夫
斉藤 光浩	塩田 美奈子	篠原 真	三橋 千鶴
山石ホール 山	安達 悦子	江原 陽子	森田 順平
堀江 美都子	前田 清実	大江 千佳子	佐藤 昌弘
金井 公美子	吉田 真理子	伊藤 民子	伊藤 康英
清水 昭夫	森 威功	鳥羽瀬 宗一郎	梶木 良子
岩花 秀文	大和田 雅洋	深石 宗太郎	小林 すぎ野
高橋利光	和田 哲監	マタ ストライカー	田野 邦彦
井口 美穂	田淵 哲也	針谷 繁久	

4. 欠席者 5名

辻 功	蟻正 行義	江崎 昌子	次田 心平
奥田 さやか			

5. 議 題

『新年度を迎えて』

万代晋也学長

(1) 報告事項

- | | |
|------------------------------|---------------|
| ① 被災地支援委員会報告 | 石井喜久子被災地支援委員長 |
| ② 受験ステーション“クロスアーツ”2019年度入試実績 | 三瓶弥生クロスアーツ校長 |
| ③ 2019年度海外教員招聘制度について | 前田雄二郎学務部長 |
| ④ 休学・復学・退学について | 小嶋貴文学部長 |

(2) その他

- ① 教職員親睦会のお知らせ
- ② 定例報告について
- ③ 教授会用 iPad の更新について

針谷繁久事務局長
針谷繁久事務局長
針谷繁久事務局長

6. 議 長 万代晋也学長

7. 議事経過及び結果

議事に先立ち、小嶋学部長より新任・昇格教員についての紹介と、万代晋也学長より、「新年度を迎えて」と題し、ご発言があった。

「新任教員について」

新たに教授会メンバーとして、山下康介教授、前田清実教授を専任教員としてお迎えする。また、梶木良子准教授が昇格されたことをご報告する。

以下論旨

「新年度を迎えて」

①募集結果について

－省略－

②国際交流・グローバル化・留学生獲得について

世の中のグローバル化は大きな潮流となっていて、これからますます進んでいくことが予想される。グローバル化=Globe(地球)とは、国や地域など、縦割りの境目・国境を越え、例えば、環境の問題、貧困の問題、戦争や平和の問題、あらゆるものを地球規模で、人類の視点で物事を考えていくことだと思う。1960年代からこういう考え方が出て来たが、その考え方が今や世界的な規模になってきている。

ところが、ここ 1、2 年逆に国境や境目を意識させられた大きなことが幾つかある。日本の周りで言うと、例えば「尖閣諸島」の問題で中国と微妙な関係になっている。日韓の関係も同様に「竹島」問題で国境を意識させられている。欧米に目を転じると、米国トランプ大統領の「自国第一主義」で、メキシコとの国境に壁を作るなどの政策があり、経済で言えば、自由貿易で関税を廃止して、保護主義ではなく自由主義にすること、これもグローバル化の流れだと思われるが、これにもトランプ大統領は疑問を投じている。英国の EU 離脱についても、アイルランドとの国境問題が絡んでいる。

このように政治や経済の世界では一部そういうところはあるかもしれないが、大きな流れの中にたまたま岩があってぶつかっているだけで、流れそのものは変わらないと思っている。例えば日韓問題では、政治的には依然としてぎくしゃくしているところがあると思うが、文化や旅行の面で考えたら、民間の交流は充実・拡大し、もっと活発になっている。世界的に見ても日本は、短期だけではなく外国からの旅行者が増え、日本文化に対する理解も広がり、グローバル化もますます拡大することが予想される。

金融の世界でも FinTech（フィンテック）など、金融サービスと情報技術を結びつけたさまざまな革新的な動きが急速に進んでいる。IT そのものが国境を越えて人類の為に使われている。米国の会社であっても、どこに本社を置いても変わらない。例えばシンガポールや香港に本社を置いても問題ない。本社の所在は関係なく、世界規模で活動を起こしている。こういうところでもグローバル化の流れは進んでいる。

本学に於いても、理事長はいつも「国際化というのは、数学の『公理 (axiom)』のようなものだ。」と仰っている。例えば、2 点を結ぶ直線は一本しかない。これは数学の基礎となっているが、これを前提に進む。「好む好まざるに関わらず」などということもあるが、国際化をしていく、ということである。洗足の現在を考えると、短大、中高、小学校を含め、学園全体で見ても、外に目が向いてきている。大学でも、各コースで短期留学（研修旅行）を活発に行い、海外招聘教員の数も増えている。

然しながら、留学生の獲得に目を転じると、国の政策では、留学生 30 万人計画というのが 20 年前くらいにあったが、洗足は自然体であり、特に積極的には取り組んでこなかった。ところが、ここ数年で留学生が急増したため、意識して考えるようになった。

事務局が行った調査によると、世間の大学は幾つかのパターンに分かれる。①意識して意図的に留学生を増やしている大学。②逆に、意識して留学生を受け入れない大学もある。また、③本学のように自然体で受け入れている大学もあり、留学生が入学を希望したら受け入れるが、特に積極的に留学生を獲得するための募集活動を行っているわけではない。①意図的に留学生を増やしている大学にも更に 2 種類あり、真逆の政策を採っている。パターン A は、国際化・グローバル化を意識し、日本人の学生も含めて国際化を進めるという戦略的な政策の下に、留学生を獲得していく大学。パターン B は、日本人学生が集まらないから、端的に言うと、定員未充足だから日本人の代わりに留学生を受け入れて経営していこう、という大学。他にもあるのかもしれないが、私の解釈では大きく分けてこのような種類がある。

本学は自然体できたが、今後どうするのか、理事長が方針を決定した。私も、理事長のお考えに 100% 同感するが、積極的に留学生を受け入れていく。今年度の入学者数 580 名は開学以来の数字であり、定員増してまでも学生を受け入れている状態なので、パターン B 「定員未充足で日本人の代わりに留学生を受け入れる」のではなく、①でパターン A 「日本人の学生も含めて国際化を進めるという戦略的な政策の下に、留学生を獲得していく」という方針である。他音大で留学生 0 という大学もあり、それはそういう運営方針であると思われるが、本学は、10 年先・20 年先を見据えて、国際化の道を選択した。18 年後には、18 歳人口は現在の 110 万人から、80 万人に減ってしまう。ピークの時 205 万人、ベビーブーム／団塊の世代と言われた頃には 250 万人いた受験生が 80 万人に減ってしまう。明確な数字が見えている中で、減ってしまったから対策を考えるのか。理事長はよく、「晴れた時に雨に備えて屋根を直す」と仰っている。世の中でも、井戸が枯れる前に新しい井戸を掘る、と言う。大きなグローバル化の潮流の中で、一人々々が国際化を求められる時代になってきている。本学を選んでくれる若者の為にもグローバル化は避けられないし、寧ろ積極的に留学生を受け入れていく。

追い風も吹いていると思う。日本文化、クールジャパンの世界的な認知度の広がり。何でこんなに外国人留学生が増えたのかと言うと、本学にはアニメソングコースがあり、音楽・音響デザインコースのゲーム音楽も含めて、やはり日本のそういう文化・音楽に憧れて日本で勉強したいという学生が増えているからだと考える。アニメは日本が本家本元であり、そこで学びたい学生が沢山いるのだと推察する。

クラシックは欧米が本家かもしれないが、留学は勉強するだけではなく、その留学先でいろいろな文化に触れるという事も加味される。日本の音楽だけではない、いろいろな文化を安全な環境で学べる、という、非常に魅力的な留学先なのだと思う。日本人に魅力を感じてもらえない、選んでもらえないような大学が、留学生に選んでもらえる筈がない。我々は今まで行ってきた教育研究環境に自信を持って、更にそれを磨くためにも、留学生を受け入れていく、そういった道を歩んで行く、新しい年になると思う。足元をしっかりと固め、まだまだ改善が必要なことも沢山あるが、課題をひとつひとつ改善しつつ、茨の道かもしれないが新しい道に踏み出していく。

本年もご協力をお願い申し上げます。

(1) 報告事項

① 被災地支援委員会報告（石井喜久子被災地支援委員長）

－省略－

② 受験ステーション“クロスアーツ”2019年度入試実績（三瓶弥生クロスアーツ校長）

－省略－

③ 2019年度海外教員招聘制度について（前田雄二郎学務部長）

別紙に基づき、今年度も海外招聘制度を継続することが報告された。来日している優秀な指導者を大学に招聘希望する教員は、Google フォームにて申請することが要請された。なお、注意点として、以下の3点が補足された。

- ・実施日は2020年3月第1週目まで
- ・実施場所は、ご希望を伺った上で事務局にて予約。
- ・実施後、HP掲載の為、速やかに実施報告書(自由書式・写真付き)提出のこと。

④ 休学、復学、退学について（小嶋貴文学部長）

－省略－

(2) その他

① 教職員親睦会のお知らせ（針谷繁久事務局長）

－省略－

② 定例報告について（針谷繁久事務局長）

－省略－

③ 教授会用 iPad の更新について（針谷繁久事務局長）

－省略－

* 次回会議予定

2019年5月9日（木） 9：00～ 教授会

於：本部大会議室

以上

学 長	学部長	事務局長
		

2019年度 洗足学園音楽大学 教授会議事録

1. 日 時 2019年4月4日(木) 9:00~10:00

2. 場 所 本部大会議室

3. 出席者 63名

万代 晋也	前田 建一郎	小嶋 貴文	吉武 雅子
柳澤 涼子	渡辺 俊幸	前田 康德	伊藤 圭一
山下 康介	山田 武彦	久行 敏彦	三瓶 弥生
門倉 美香	清水 将仁	渡部 亨	菅原 潤
佐藤 大祐	松本 健司	池上 政人	岩本 伸一
佛坂 咲千生	小田桐 寛之	水野 佐知香	荒 庸子
石井 喜久子	神谷 百子	赤塚 博美	原 朋直
松尾 祐孝	前野 知常	坂井 紀雄	明石 昌夫
斉藤 光浩	塩田 美奈子	篠原 真	三橋 千鶴
クイック・ル石山	安達 悦子	江原 陽子	森田 順平
堀江 美都子	前田 清実	大江 千佳子	佐藤 昌弘
金井 公美子	吉田 真理子	伊藤 民子	伊藤 康英
清水 昭夫	森 威功	鳥羽瀬 宗一郎	梶木 良子
岩花 秀文	大和田 雅洋	深石 宗太郎	小林 すぎ野
高橋利光	和田 哲監	マク スライカー	田野 邦彦
井口 美穂	田淵 哲也	針谷 繁久	

4. 欠席者 5名

辻 功	蟻正 行義	江崎 昌子	次田 心平
奥田 さやか			

5. 議 題

『新年度を迎えて』

万代晋也学長

(1) 報告事項

- | | |
|------------------------------|---------------|
| ① 被災地支援委員会報告 | 石井喜久子被災地支援委員長 |
| ② 受験ステーション“クロスアーツ”2019年度入試実績 | 三瓶弥生クロスアーツ校長 |
| ③ 2019年度海外教員招聘制度について | 前田雄二郎学務部長 |
| ④ 休学・復学・退学について | 小嶋貴文学部長 |

(2) その他

- | | |
|---------------------|----------|
| ① 教職員親睦会のお知らせ | 針谷繁久事務局長 |
| ② 定例報告について | 針谷繁久事務局長 |
| ③ 教授会用 iPad の更新について | 針谷繁久事務局長 |

6. 議 長 万代晋也学長

7. 議事経過及び結果

議事に先立ち、小嶋学部長より新任・昇格教員についての紹介と、万代晋也学長より、「新年度を迎えて」と題し、ご発言があった。

「新任教員について」

新たに教授会メンバーとして、山下康介教授、前田清実教授を専任教員としてお迎えする。また、梶木良子准教授が昇格されたことをご報告する。

以下論旨

「新年度を迎えて」

①募集結果について

昨年度募集結果は、音楽学部 580 名、大学院 68 名、学 3 編入 10 名、専攻科 6 名と、いずれも好調の一言、最高の結果であった。改めて先生方のご協力に感謝申し上げる。昨年 3 月に定員増申請を行い、6 月認可を頂戴し、入学定員 530 名となったが、今年度入学者数 580 名は、定員に対して 1.09 倍、教育の質保証を考慮し、1.1 倍に満たない数字に抑制することが出来た。キャンパス整備に於いても、先般、「The Lawn 音楽堂」が完成し、“音楽に満ち溢れた学園”を目指し邁進してきた溝の口キャンパス整備事業もひと段落を迎えた。これにより、腰を据えて教育・研究にじっくり取り組むことが可能となった。

②国際交流・グローバル化・留学生獲得について

世の中のグローバル化は大きな潮流となって、これからますます進んでいくことが予想される。グローバル化=Globe(地球)とは、国や地域など、縦割りの境目・国境を越え、例えば、環境の問題、貧困の問題、戦争や平和の問題、あらゆるものを地球規模で、人類の視点で物事を考えていくことだと思ふ。1960 年代からこういう考え方が出て来たが、その考え方が今や世界的な規模になってきている。

ところが、ここ 1、2 年逆に国境や境目を意識させられた大きなことが幾つかある。日本の周りで言うと、例えば「尖閣諸島」の問題で中国と微妙な関係になっている。日韓の関係も同様に「竹島」問題で国境を意識させられている。欧米に目を転じると、米国トランプ大統領の「自国第一主義」で、メキシコとの国境に壁を作るなどの政策があり、経済で言えば、自由貿易で関税を廃止して、保護主義ではなく自由主義にすること、これもグローバル化の流れだと思われるが、これにもトランプ大統領は疑問を投じている。英国の EU 離脱についても、アイルランドとの国境問題が絡んでいる。

このように政治や経済の世界では一部そういうところはあるかもしれないが、大きな流れの中にたまたま岩があつてぶつかっているだけで、流れそのものは変わらないと思っている。例えば日韓問題では、政治的には依然としてぎくしゃくしているところがあると思うが、文化や旅行の面で考えたら、民間の交流は充実・拡大し、もっと活発になっている。世界的に見ても日本は、短期だけではなく外国からの旅行者が増え、日本文化に対する理解も広がり、グローバル化もますます拡大することが予想される。

金融の世界でも FinTech（フィンテック）など、金融サービスと情報技術を結びつけたさまざまな革新的な動きが急速に進んでいる。IT そのものが国境を越えて人類の為に使われている。米国の会社であっても、どこに本社を置いても変わらない。例えばシンガポールや香港に本社を置いても問題ない。本社の所在は関係なく、世界規模で活動を起している。こういうところでもグローバル化の流れは進んでいる。

本学に於いても、理事長はいつも「国際化というのは、数学の『公理 (axiom)』のようなものだ。」と仰っている。例えば、2 点を結ぶ直線は一本しかない。これは数学の基礎となっているが、これを前提に進む。「好む好まざるに関わらず」などということもあるが、国際化をしていく、ということである。洗足の現在を考えると、短大、中高、小学校を含め、学園全体で見ても、外に目が向いてきている。大学でも、各コースで短期留学（研修旅行）を活発に行い、海外招聘教員の数も増えている。

然しながら、留学生の獲得に目を転じると、国の政策では、留学生 30 万人計画というのが 20 年前くらいにあったが、洗足は自然体であり、特に積極的には取り組んでこなかった。ところが、ここ数年で留学生が急増したため、意識して考えるようになった。

事務局が行った調査によると、世間の大学は幾つかのパターンに分かれる。①意識して意図的に留学生を増やしている大学。②逆に、意識して留学生を受け入れない大学もある。また、③本学のように自然体で受け入れている大学もあり、留学生が入学を希望したら受け入れるが、特に積極的に留学生を獲得するための募集活動を行っているわけではない。①意図的に留学生を増やしている大学にも更に 2 種類あり、真逆の政策を採っている。パターン A は、国際化・グローバル化を意識し、日本人の学生も含めて国際化を進めるという戦略的な政策の下に、留学生を獲得していく大学。パターン B は、日本人学生が集まらないから、端的に言うと、定員未充足だから日本人の代わりに留学生を受け入れて経営していこう、という大学。他にもあるのかもしれないが、私の解釈では大きく分けてこのような種類がある。

本学は自然体できたが、今後どうするのか、理事長が方針を決定した。私も、理事長のお考えに 100% 同感するが、積極的に留学生を受け入れていく。今年度の入学者数 580 名は開学以来の数字であり、定員増してまでも学生を受け入れている状態なので、パターン B 「定員未充足で日本人の代わりに留学生を受け入れる」のではなく、①でパターン A 「日本人の学生も含めて国際化を進めるという戦略的な政策の下に、留学生を獲得していく」という方針である。他音大で留学生 0 とい

う大学もあり、それはそういう運営方針であると思われるが、本学は、10年先・20年先を見据えて、国際化の道を選択した。18年後には、18歳人口は現在の110万人から、80万人に減ってしまう。ピークの時は205万人、ベビーブーム／団塊の世代と言われた頃には250万人いた受験生が80万人に減ってしまう。明確な数字が見えている中で、減ってしまってから対策を考えるのか。理事長はよく、「晴れた時に雨に備えて屋根を直す」と仰っている。世の中でも、井戸が枯れる前に新しい井戸を掘る、と言う。大きなグローバル化の潮流の中で、一人々々が国際化を求められる時代になってきている。本学を選んでくれる若者の為にもグローバル化は避けられないし、寧ろ積極的に留学生を受け入れていく。

追い風も吹いていると思う。日本文化、クールジャパンの世界的な認知度の広がり。何でこんなに外国人留学生が増えたのかと言うと、本学にはアニメソングコースがあり、音楽・音響デザインコースのゲーム音楽も含めて、やはり日本のそういう文化・音楽に憧れて日本で勉強したいという学生が増えているからだ考える。アニメは日本が本家本元であり、そこで学びたい学生が沢山いるのだと推察する。

クラシックは欧米が本家かもしれないが、留学は勉強するだけではなく、その留学先でいろいろな文化に触れるという事も加味される。日本の音楽だけではない、いろいろな文化を安全な環境で学べる、という、非常に魅力的な留学先なのだと思う。日本人に魅力を感じてもらえない、選んでもらえないような大学が、留学生に選んでもらえる筈がない。我々は今まで行ってきた教育研究環境に自信を持って、更にそれを磨くためにも、留学生を受け入れていく、そういった道を歩んで行く、新しい年になると思う。足元をしっかりと固め、まだまだ改善が必要なことも沢山あるが、課題をひとつひとつ改善しつつ、茨の道かもしれないが新しい道に踏み出していく。

本年もご協力をお願い申し上げます。

(1) 報告事項

① 被災地支援委員会報告（石井喜久子被災地支援委員長）

別紙に基づき、2019年度の活動予定について、以下の通り報告され、協力が要請された。

- 1) 本学でのチャリティーコンサート…2020年3/11(水)に開催
会場：前田ホール
- 2) 被災地チャリティーコンサート vol.7…10/13(土)
会場：東京エレクトロンホール宮城 大ホール
- 3) 被災地の学校からの依頼による講師派遣
- 4) 学生ボランティアの募集・育成…4/5のオリエンテーションにてボランティア学生の募集を行う。
- 5) 学内外の演奏会での募金活動
- 6) 被災地支援演奏会企画募集…ポータルを通じて改めて掲示
- 7) 大学HP/facebook等での情報発信

② 受験ステーション“クロスアーツ”2019年度入試実績（三瓶弥生クロスアーツ校長）

別紙に基づき、“クロスアーツ”を経由した入学者数が102名（大学院2名、留学生4名を含む）であったことが報告された。今後、学3編入を希望する学生に対する指導も視野に入れていること、クロスアーツ在籍生の特典、留学生向けの音楽用語習得クラスの開講などが補足された。

③ 2019年度海外教員招聘制度について（前田雄二郎学務部長）

別紙に基づき、今年度も海外招聘制度を継続することが報告された。来日している優秀な指導者を大学に招聘希望する教員は、Google フォームにて申請することが要請された。

なお、注意点として、以下の3点が補足された。

- ・実施日は2020年3月第1週目まで
- ・実施場所は、ご希望を伺った上で事務局にて予約。
- ・実施後、HP掲載の為、速やかに実施報告書(自由書式・写真付き)提出のこと。

④ 休学、復学、退学について（小嶋貴文学部長）

別紙に基づき、休学1名、復学1名、退学13名について、所定の手続きを経て決定したことが報告された。AA及びAPは、各コースの状況を共有するよう要請された。

(2) その他

① 教職員親睦会のお知らせ（針谷繁久事務局長）

別紙の通り、4/26(金)大学・短大教職員親睦会が開催されることが告知された。

② 定例報告について（針谷繁久事務局長）

定例報告について、以下の通り、要請された。

- ・〆切の厳守…通常月曜日17時が提出期限。提出後、内容を確認する時間が必要なため、〆切を厳守頂きたい。
- ・依頼メールに添付のExcelフォーマットに入力のこと。
- ・月・日・曜日統一して記載のこと。
- ・HP掲載事項については、見出し・内容の順に記載のこと。

③ 教授会用iPadの更新について（針谷繁久事務局長）

教授会用iPadのレンタル期間(3年間)満了に伴う、新端末の配布について、5月教授会にて行う予定であり、これに伴い、現在使用中のiPadのデータを取り出すことが要請された。詳細については、ポータルにて案内することが補足された。

* 次回会議予定

2019年5月9日(木) 9:00～ 教授会

於：本部大会議室

以上



Berklee College of Music
Berklee Global Academic Partners Agreement

This Agreement (the "Agreement") is entered into on September 1, 2020 (the "Effective Date") by and between Berklee College of Music ("Berklee" or the "college"), whose business address is 1140 Boylston Street, Boston, MA 02215, United States of America ("U.S." or "USA") and Senzoku Gakuen College of Music ("Senzoku" or Global Partner), whose business address is 2-3-1, Hisamoto, Takatsu-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 213-8580, JAPAN. Berklee and Senzoku shall be hereinafter referred to individually as a "Party," and collectively as "Parties."

This Agreement sets forth the terms and conditions pursuant to which the Parties agree to collaborate to further quality music education interests at Berklee and at the GLOBAL PARTNER.

I. Parties and Purpose

1. Parties: Berklee College of Music is an institution of higher education located in Boston, Massachusetts that specializes in contemporary music education. Senzoku is an institution of higher education located in Kanagawa, Japan.

2. Purpose: The Berklee Global Partners ("BGP") comprise institutions, organizations, and individuals representing a worldwide community whose goals are to seek out and develop innovative educational experiences, explore and engage in creating career pathways for performers, nurture entrepreneurial opportunities, support affordable pathways to higher education, and promote the Berklee Global Partners brand and reputation as the leader of performing arts education in the world.

II. Partnership Criteria

1. Mission and Vision:

The Global Partner must have an organization or institutional mission and vision that align with the ideals expressed in Berklee's vision statement.

Mission and Philosophy

<https://www.berklee.edu/about/mission-and-philosophy>

Berklee Vision 2025

As the preeminent institute of contemporary music, Berklee will transform music education and enhance the power of music to better our world. Building an inclusive culture that promotes diversity in all its forms, we will nurture the growth of the world's most inspired musicians so they may fully realize their artistic, creative, and career potential. Berklee will forge new connections among art forms, musical cultures, technologies, and institutions, creating a dynamic global network that fosters innovation, collaboration, and community.

2. Status:

The Global Partner must be well established and favorably regarded in its community. The institution or individual must demonstrate that it is able to maintain an operation and presence as an independent business entity, registered non-profit organization, performing arts festival, educational institution or other entity deemed appropriate by Berklee College of Music.

3. Quality Assurance:

a. The Global Partner must employ sufficient faculty who are professionally respected among their peers and employ sufficient administrative staff that effectively support the operation of the institution.

b. The Global Partner must uphold institutional operations according to ethical practices consistent with Berklee College of Music and as they are generally accepted within institutions of higher learning.

c. The Global Partner must maintain facilities, which are suitable for the purpose of performing arts education. The minimum requirements of such facilities are defined as adequate classroom space, practice facilities, learning conditions, and appropriate technology that support college-level music instruction and delivery of core services to students, faculty, staff, and visitors.

III. Term and Termination

1. Term: The term of this Agreement shall commence on the Effective Date and shall terminate after August 31, 2021. For new members, this term shall constitute an introductory association with Berklee, prior to being inducted as a full Berklee Global Partner. The Agreement may be renewed only upon the mutual written consent of the Parties.

2. Termination: Either Party may terminate this Agreement for any reason upon ninety (90) days written notice. Further, in the event of a breach of this Agreement, including but not limited to failure to comply with the Membership Criteria, stipulations of BGP Agreement, or other responsibility of membership terms, the non-breaching Party can terminate this Agreement, provided that (i) the non-breaching Party provides the breaching Party with a written notice of default and (ii) the breaching Party does not remedy the default within fifteen (15) calendar days after receipt of the notice of default.

3. Responsibilities Upon Termination: Within thirty (30) days of expiration or termination of this Agreement, each Party shall return to the other Party all materials (including photocopies) provided by that other Party by registered mail or reputable international courier. Each Party shall then permanently destroy any electronic copies of the other Party's materials. It is the intent of this Agreement that upon expiration or termination, neither Party shall retain any of the other Party's materials or proprietary information. Upon the expiration or termination of this Agreement, each Party shall immediately cease making any representations of any collaboration between the Parties.

IV. Global Partner Rights and Responsibilities

1. The Global Partner may publicly promote its relationship with Berklee by calling itself Berklee Global Partner (BGP) . Each usage of the BERKLEE, BERKLEE COLLEGE OF MUSIC, BERKLEE GLOBAL PARTNER, BERKLEE GLOBAL ACADEMIC PARTNER or trademarks (Berklee Marks) or logo(s) incorporating the Berklee Marks must be approved by Berklee prior to such usage, including but not limited to use in printing, publishing, promotional, marketing or signage.

2. The Global Partner agrees to attend biennial and special BGP Summits, and may send faculty representatives to Berklee Global Partners Educational Development Seminars which may be held at a Berklee campus or center, or online.

3. Subject to approval by Global Initiatives, instructors from the Global Partner may audit regular course offerings in the fall, spring, or summer semesters at no tuition charge, at Berklee's Boston or Valencia campuses with the approval of the academic dean of the specific program(s) to be observed. Visiting Global Partner instructors are responsible for all other costs including travel, boarding and lodging, and incidentals related to this event.

4. Berklee Visitations, Auditions and Interviews:

- a. The Global Partner agrees to provide logistical support for events including Berklee's visits, Auditions and Interviews, and other related engagements and events conducted at the Global Partner's site.
- b. Programs such as masterclasses and performances during official visits are recruitment and branding related, and must be free and open to the public unless otherwise determined by both Parties.

5. The Global Partner must designate an appropriate member of its staff as the partnership advisor to facilitate student advising, to liaise with Berklee departments and staff as needed, to support Berklee event planning at the Global Partner for Berklee events, and to support virtual events developed by Berklee and the Global Partner.

6. The Global Partner will promote the partnership through digital marketing by;
 - a. Web page visibility describing the partnership (examples to be provided),
 - b. Email visibility to prospective students detailing the partnership,
 - c. Homepage navigation link to the Berklee partnership page, and
 - d. Social media marketing of the partnership and collaborative events.

7. The Global Partner will share links to digital versions of Berklee marketing materials provided to the partner by the Berklee Admissions Office. These materials will be shared on the partnership webpage on the Global Partners' site.

8. The Global Partner will provide accurate guidance to students that wish to transfer from their school to Berklee, including details on how to apply, what credits will transfer, details about Berklee virtual and on campus events, and other advising as mutually agreed upon by the Parties.

9. The Global Partner may develop and produce revenue generating special programs that include Berklee faculty. The portions including Berklee involvement for these programs must be approved by, and developed with, Global Initiatives with agreement on matters including program parameters such as faculty fee, scope of work, and related details.

10. Global Partners are encouraged to engage with one another in support of institutional missions, recruitment and branding of the Berklee Global Partners (BGP) and in support of performing arts education and career development.

V. Berklee Rights and Responsibilities

1. Berklee may develop a set of collaborative goals and objectives to be included as an addendum to this Agreement.
2. Berklee faculty and/or staff members may make formal visits to the Member institution, as appropriate or needed. Such visits could include academic/educational interactions with the Global Partner member's leadership, faculty, staff, and external candidates for the purposes of branding and recruitment through workshops, lectures, seminars and performances.
3. Berklee may promote the global partnership in its publications, website, events, and other areas as appropriate, and coordinate with the Global Partners, as necessary, to support the successful partnership.
4. Berklee will produce biennial and special Global Partner Summits in Boston, Valencia or other locations. In the event that the summit is conducted at a member location, the production and costs will be shared by Berklee and the hosting Global Partner. Berklee

and the host partner will oversee the Summit production.

5. Global Initiatives will provide online educational resources for Global Partners students and instructors to support the academic partnership.

<https://www.berklee.edu/global-partners/online-resources>

6. Global Initiatives will provide online academic advising resources to Global students, administrative staff and instructors to support academic partnership.

<https://www.berklee.edu/global-partners/online-resources>

7. In accordance with the Berklee Global Academic Partners Scholarship Augmentation Grant policy, Berklee will offer Global Partners the ability to annually nominate eligible students for scholarship augmentation.

VI. Agreement Details

Senzoku is a Berklee Global Academic Partner, which is authorized to transfer academic credit to Berklee based on the language provided in Addendum I.

VII. Miscellaneous Provisions

1. Compliance with Law.

(A) *General Compliance.* Each Party agrees that, in connection with this Agreement, it will take no action, or omit to take any action, which would cause another Party to be in violation of the applicable laws and regulations of the U.S., including but not limited to U.S. nondiscrimination, export control and anti-boycott laws and regulations, the U.S. Foreign Corrupt Practices Act, or applicable laws and regulations of the Global Partner's home country. Berklee will not engage with parties or entities on any U.S. Government Watch List of Restricted or Denied Parties. Berklee reserves the right to terminate this Agreement without cause if an identified restricted or denied party or entity is involved. Each Party agrees that, in connection with this Agreement, it will not offer, give or promise to give, directly or indirectly, anything of value to any government official, political official, political candidate, or employee thereof or to any third party while knowing that such item of value or any portion thereof may be offered, promised or given to a government official, political party official, political candidate or employee thereof, for the purpose of obtaining or retaining business or to secure an improper advantage.

(B) *Global Partner Home Country Compliance.* Global Partner agrees to and will be responsible for complying with all necessary central, provincial and/or local governmental laws,

regulations, policies and applicable regulatory guidance required to implement this Agreement. Global Partner shall bear full financial and legal responsibility for performing obligations related to this compliance and for obtaining any and all necessary permits, licenses, or approvals, as they may be needed from its home country government for this Agreement.

(C) Travel Advisories. This Agreement is subject to the travel advisories of the U.S. State Department and the corresponding department in Global Partner's home country. These advisories will be monitored regularly by the Parties. In the event that the U.S. State Department or the corresponding department in Global Partner's home country place either country on a travel alert or travel watch, Berklee or Global Partner may voluntarily suspend the Agreement.

2. Exclusivity. The provisions of this Agreement are expressly limited to the relationship between Global Partner and Berklee with respect to the educational undertaking specifically described herein. Nothing herein shall prevent Berklee from embarking upon other or additional degree-issuing programs of an academic nature in any country.

3. Notice. Whenever any Party desires to give or serve any notice, demand, request or other communication with respect to this Agreement upon the other Party, each such notice shall be in writing and shall be effective only if the notice is delivered by personal service or by internationally-recognized courier (such as FedEx, DHL, or a similar service), addressed as follows:

If to Senzoku:
Takafumi Kojima
Dean

2-3-1 Hisamoto, Takatsu-ku,
Kawasaki-shi, Kanagawa 213-8580
JAPAN

Phone: +81 44 856 2984
E-Mail: t-kojima@senzoku.ac.jp

If to Berklee:
Jason Camelio
Assistant Vice President, Global Initiatives

1140 Boylston Street, MS-855-GI
Boston, MA 02215, USA

Phone: +1-617-747-3187
E-Mail: jcamelio@berklee.edu

Any notice delivered personally shall be deemed to have been given when delivered. Any notice sent by an international courier shall be presumed to have been received ten (10) business days after deposit with the courier, with postage prepaid and properly addressed. Any Party may change its address by giving notice to each of the other Party of its new address in the manner provided above.

4. Use of Intellectual Property.

(A) Global Partner has no rights by reason of this Agreement, in any publication, invention, discovery, improvement or other intellectual property, whether or not publishable, patentable, or copyrightable, that is provided or used by Berklee or Berklee faculty members, except as expressly provided herein.

(B) Global Partner acknowledges and agrees that any and all intellectual property rights developed by Berklee and its faculty will be owned by Berklee. Furthermore, Global Partner agrees that any materials issued by Berklee and its faculty throughout the course of the Agreement remain property of Berklee only and shall not be given to Global Partner's employees, agents and affiliates for further instruction or dissemination.

(C) Except as otherwise authorized in writing by Berklee, Global Partner shall do business in its own name and shall not trade upon the name or credit of Berklee, unless otherwise provided herein. All brochures, advertisements, website materials, social media, signage or other solicitations that include reference to Berklee, regardless of medium and language, shall be subject to Berklee's prior written approval. Global Partner shall, upon Berklee's request, immediately retract and/or withdraw any information presented by Global Partner in its publications and advertisements, including online information within Global Partner's control that is inaccurate or not supported by facts, regardless of the language used. This Agreement confers no rights upon Global Partner to use the logos, marks and likeness of Berklee except as previously authorized by Berklee in writing. During the term of the Agreement, Berklee agrees to allow Global Partner to use Berklee's name and certain Berklee intellectual property for the sole purposes of marketing and promoting the partnership described herein; *provided, however*, Global Partner must obtain Berklee's prior written permission before it uses Berklee's name, likeness, or any intellectual property owned by Berklee and such use will be in strict conformity with the Berklee Style Guide online at <https://www.berklee.edu/communications/design-services>, and as such amendments thereto are provided by Berklee from time to time. At least 21 days prior to dissemination, Global Partner must submit for approval any proposed material(s) and/or content in writing and submit it via electronic mail to the manager of BGP within Berklee Global Initiatives. Berklee shall provide a written acceptance or rejection of such use within 7 days of its receipt thereof. Failure by Berklee to provide a written acceptance or rejection shall be deemed a rejection of the proposed use by Global Partner. In the event that Global Partner applies for and/or receives a trademark registration for a mark incorporating any Berklee trademark, Global Partner agrees to assign all right, title and interest in such application or registration to Berklee immediately upon written request by Berklee at no cost to Berklee.

(D) During the term of the Agreement and after the expiration of its term, Global Partner agrees to allow Berklee to use Global Partner's name, certain Global Partner intellectual property, along with photographs and other images for publicity purposes. Berklee shall have the right to use Global Partner's name in brochures, advertisements, website materials, social media or

other solicitations that include reference to Global Partner, for the purpose of promoting the partnership described herein. Berklee shall, upon Global Partner's request, immediately retract and/or withdraw any information presented by Berklee in its publications and other information, including online information within Berklee's control that is inaccurate or not supported by facts, regardless of the language used.

(E) Global Partner acknowledges that Berklee is the sole and exclusive owner of the "Berklee" name, Berklee Marks and "PULSE" and all rights therein and that nothing in this Agreement shall give Global Member any right, title or interest in or to the "Berklee" name, Berklee Marks or PULSE other than pursuant to the licenses granted herein.

(F) Global Partner agrees that during the term of this Agreement, or thereafter, it will not, directly or indirectly, attack the title or any rights of Berklee in and to the "Berklee" name, Berklee Marks or PULSE, or the validity of the licenses being granted herein or any applications for registrations or registrations of such name, Berklee Marks or PULSE which Berklee may apply for or obtain in its name worldwide. Global Partner agrees that its use of the "Berklee" name, Berklee Marks and PULSE shall inure to the exclusive benefit of Berklee.

5. Independent Contractor. Berklee shall be deemed to be and shall be an independent contractor and, as such, Berklee or any of its faculty or staff shall not be entitled to any benefits applicable to employees of Global Partner. Neither Party is authorized or empowered to act as agent for the other for any purpose and shall not on behalf of the other enter into any contract, warranty, or representation as to any matter without mutually agreed written permission. Neither shall be bound by the acts or conduct of the other.

6. Assumption of Risk. Each Party hereby assumes any and all risks of personal injury and property damage attributable to the negligent acts or omissions of that Party and the officers, employees, and agents thereof.

7. Indemnification. Global Partner, for itself, its officers, trustees, partners, employees, agents and/or assigns, agrees to defend, indemnify, and hold harmless Berklee and its officers, employees, and agents from and against any and all liability, fines, royalties, fees, taxes, suits, claims, demands and actions, costs, reasonable attorney's fees, and expenses of any kind or nature whatsoever for any loss of life, personal or economic injury or damage, or loss to property which may be sustained by reason of, based upon, or in any way arising out of, or in connection with this Agreement (including but not limited to any breach of its obligations, covenants, agreements or representations hereunder), and from and against any arbitration awards, orders, judgments or decrees, which may be entered as a result thereof. This provision shall survive the expiration and/or earlier termination of this Agreement

8. Applicable Law. This Agreement shall be interpreted according to and governed by the laws of the Commonwealth of Massachusetts, regardless of where the obligations undertaken herein are to be performed.

9. Dispute Resolution. In the event of any dispute, claim, question, or disagreement arising out of or relating to this Agreement, or the breach, termination, or invalidity thereof, the parties hereto shall use their best efforts to settle the dispute, claim, question, or disagreement. To this effect, they shall consult and negotiate with each other in good faith and, recognizing their mutual interests, attempt to reach a just and equitable solution satisfactory to both parties. If the parties cannot reach a solution, then upon notice by either party to the other, all unresolved disputes, claims, questions, or disagreements shall be settled by arbitration [under the United Nations Commission on International Trade Law ("UNCITRAL") Arbitration Rules in effect as of the Effective Date of this Agreement ("UNCITRAL Rules"). The appointing authority shall be the International Centre for Dispute Resolution. The case shall be administered by the International Centre for Dispute Resolution under its "Procedures for Cases of the UNCITRAL Rules." OR the Inter-American Convention on International Commercial Arbitration (the "Panama Convention) and the rules of procedure of the Inter-American Commercial Arbitration Commission in effect as of the Effective Date of this Agreement ("Panama Convention Rules"). The appointing authority shall be the International Centre for Dispute Resolution] The arbitration shall be conducted in the English language in Boston, Massachusetts. There shall be a sole arbitrator, named in accordance with the UNCITRAL Rules.

10. Force Majeure. If, as a result of an act of force majeure, including without limitation, travel warnings issued by the U.S. State Department, the CDC, or the WHO, an act of God, war, internal unrest and upheaval, natural disaster, pandemic, riot, political tensions, labor dispute, strike, threat thereof, problem(s) caused by local exchange carriers, telecom operators, wireless carriers, internet service providers and other actions by third parties, intervention of a government agency or instrumentality or other occurrence beyond the reasonable control of either Party, either Global Partner or Berklee is hindered in performing its obligations hereunder or is thereby rendered unable to perform its obligation hereunder, then, in such event, that Party shall have the right, upon notifying the other of the occurrence of force majeure as herein defined, to suspend or postpone performance of the activity until the event of the force majeure has passed. In the event that either Global Partner or Berklee is unable to perform for a period of ninety (90) continuous calendar days at any time after the commencement date of this Agreement, the other Party may, at its option terminate the Agreement. In the case that conditions improve and warrant the resumption of activities, upon the mutual consent of the Parties, Berklee and Global Partner may coordinate the resumption of this Agreement.

11. Amendments. This Agreement may not be amended in any respect unless done in writing and signed by representatives of all the Parties to the Agreement.

12. Assignment. This Agreement shall inure to the benefit of and be binding upon the Parties hereto, their respective heirs, executors, administrators, successors, and assigns; however, no Party may assign any of its rights or responsibilities under this Agreement without the prior written consent of the other Party.

13. Invalid Provisions. If any provision of this Agreement is held to be illegal, invalid or unenforceable, said provision shall be fully severable; the Agreement shall be construed and enforced as if such illegal, invalid or unenforceable provision had never comprised a part of the Agreement; and the remaining provisions of the Agreement shall remain in full force and effect and shall not be affected by the illegal, invalid or unenforceable provision or by its severance from the Agreement. Furthermore, in lieu of such illegal, invalid or unenforceable provision, the Parties hereto shall negotiate in good faith a provision as similar in terms to such illegal, invalid, or unenforceable provision as may be possible which is and shall be legal, valid and enforceable.

14. Requisite Authority. The individuals signing this Agreement represent that they have the requisite authority to bind their respective bodies to this Agreement.

15. Counterparts and Facsimile Signature Allowed. This Agreement may be executed in counterparts. The signature page of this Agreement may be delivered by facsimile or other electronic transmission and the signatures thereon shall be deemed effective upon receipt by the intended receiving Party.

16. Entire Agreement. This Agreement, along with any addenda, shall constitute the entire agreement between the Parties and supersedes and replaces any and all previous understandings, commitments, or agreements, whether oral or written, relating to the performance of this Agreement.

IN WITNESS WHEREOF, the authorized representatives of the Parties executed this Agreement, effective on the Effective Date written above.

For
Senzoku Gakuen College of Music



Takafumi Kojima
Dean

Date: 2020/08/24

For
Berklee College of Music, Inc.

DocuSigned by:
 _____ for
6F1321BB588E49A...
Richard M. Rusey
Senior VP for Finance and Administration

Date: 9/9/2020



Addendum I: Credit Transfer Agreement

Extension of Curriculum Transfer Agreement Between Berklee College of Music, Boston, Massachusetts and Senzoku Gakuen College of Music, Kawasaki, Kanagawa, Japan

Part 1: Terms of the Agreement

1. This agreement extends the agreement finalized on December 24, 2019 (the "Original Agreement"). The terms below will apply to students who begin study at Senzoku Gakuen College of Music (Senzoku) on or after September 1, 2020. This agreement will be reviewed during the 2021 academic year and revised for 2022 as appropriate. All understandings and agreements heretofore made among the Parties with respect to the Original Agreement are merged into, or superseded by, this agreement. This agreement fully and completely expresses the agreement of the parties with respect to the Original Agreement and shall not be modified or amended except by written agreement executed by each of the parties hereto. The Parties understand and agree that no representations of any kind whatsoever have been made by one to the other, other than as appear in this agreement, that neither Party has relied on any such representations and that no claim that either Party has so relied on may be made at any time and for any purpose.
2. This agreement applies to students who transfer to Berklee College of Music's bachelor of music program, the undergraduate diploma program, and Berklee Online's bachelor of professional studies program. The course transfer alignment including course names and numbers will differ for Berklee Online but the total number of credits transferred will be consistent with this agreement.
3. Both institutions will communicate any curriculum or policy changes which occur affecting courses or policies in this agreement prior to the start of each academic year. In the case of a curriculum or transfer policy change, the original agreement under which the student was enrolled at Senzoku will apply.
4. Senzoku students planning to transfer to Berklee under this agreement must do so within four years after completing their program of study at Senzoku.
5. Should the present agreement not be renewed by either party for whatever reason, students already enrolled in the curriculum transfer program at Senzoku under this agreement prior to its termination will be accepted into Berklee under the terms of the agreement for a period not to exceed four years from the date of termination of the agreement.
6. Berklee agrees to supply Senzoku with such study materials (such as handbooks on particular musical terminology, instrumental proficiency standards, etc.) as are deemed appropriate.
7. Berklee encourages the schools to use Berklee Workbooks for Core Music course studies. Berklee Workbooks can be purchased at XanEdu.
8. Berklee agrees to monitor carefully the progress of transfer students' studies at Berklee. The tracking and outcomes of students who attend Berklee under this agreement will be a prime factor in the determination of its renewability. Other factors will include the number of students who transfer during a given period.
9. Senzoku students wishing to transfer to Berklee must satisfy all other requirements for admission as described on berklee.edu/admissions/undergraduate.
10. Students transferring from Senzoku to Berklee must earn a grade equivalent to "B" (3.00/4.00 GPA) or better in each course, Level 1 (Core Music) at Senzoku; and a grade equivalent to "C" (2.00/4.00 GPA) or better in each course, Level 2 (Other Liberal Arts and General Electives) at Senzoku designated for transfer in this agreement in order to receive transfer credit from Berklee. In order to earn credit for any course in Level 1 for which students receive a grade below "B" at Senzoku, students will be required upon entering Berklee either (1) to take the [Entering Student Proficiency Assessment \(ESPA\)](#) (for Harmony and Ear Training courses); or (2) to earn credit by exam ([CBX](#)) (for Music Technology, Tonal Harmony, and Counterpoint courses), or (3) to enroll in the course at Berklee. For any course in Level 2 for which students receive a grade below "C" at Senzoku, credit will not be granted. Transferring students must send Berklee an official transcript showing all courses specified as completed with satisfactory grades before credit transfer at Berklee can take place.
11. Students transferring to the Berklee online bachelor of professional studies program under this agreement will follow the online transfer policy: (<http://online.berklee.edu/degrees/about/degree-transfer-credits-planning-guide-and-faqs>).
12. Students attending Berklee's on-campus programs under this agreement must fulfill Berklee's residency requirement: All students, including candidates transferring from another school, are normally required to complete at least four semesters of attendance and a minimum of 60 credits for the bachelor of music degree and 48 credits for the diploma at Berklee to graduate from the college. This requirement will be applied regardless of the number of credits transferred.
13. The credits which students earned at Berklee will be transferred to Senzoku if students want to complete their study and receive their degree at Senzoku.
14. Administrators with direct responsibility for maintaining this agreement and negotiating future changes to it are:
 - Robert C. Lagueux, Associate Vice President for Academic Affairs, Berklee College of Music
 - Takafumi Kojima, Dean of Music Department, Senzoku Gakuen College of Music

Part 2: Curriculum Transfer Requirements

Level 1: Required Core Music Courses: Students transferring from Senzoku to Berklee must earn a grade equivalent to “B” (3.00/4.00 GPA) or better in each Level 1 (Core Music) course at Senzoku designated for transfer in this agreement in order to receive transfer credit from Berklee. See Item #10 above for additional information.

Senzoku Course Equivalents	
Level 1: Required Core Music Courses, Potential Transfer Credits 32	
Block-one: Credits <<XX>>	
Senzoku Courses	Berklee College of Music Course Equivalents
7581 Jazz Harmony I-1 (7581 Jazz Harmony 1)**	PW-111 Music Application and Theory (4 cr.)
7582 Jazz Harmony I-2 (7582 Jazz Harmony 2)**	HR-112 Harmony 2 (2 cr.)
7583 Jazz Harmony II-1 (7583 Jazz Harmony 3)**	HR-211 Harmony 3 (2 cr.)
7584 Jazz Harmony II-2 (7584 Jazz Harmony 4)**	HR-212 Harmony 4 (2 cr.)
5947 Instrumentation and Notation for Horns and Rhythms (5947 Voicing and Orchestration 1)**	AR-111 Arranging 1 (2 cr.)
2065 Jazz Solfege I-1 (0711 Solfege I)**	ET-111 Ear Training 1 (2 cr.)
2066 Jazz Solfege I-2 (0712 Solfege II)**	ET-112 Ear Training 2 (2 cr.)
2067 Jazz Solfege II-1 (0713 Solfege III)**	ET-211 Ear Training 3 (2 cr.) or ET-231 Solfege 1 (2 cr.), depending on Berklee major requirement
2068 Jazz Solfege II-2 (0714 Solfege IV)**	ET-212 Ear Training 4 (2 cr.) or ET-232 Solfege 2 (2 cr.), depending on Berklee major requirement
7742 Theory of Art on Acoustic Engineering	MTEC-111 Introduction to Music Technology (2 cr.)
0811 Traditional Harmony 1	CM-211 Tonal Harmony and Composition 1 (2 cr.)
0812 Traditional Harmony 2	CM-212 Tonal Harmony and Composition 2 (2 cr.)
0846 Traditional Counterpoint	CP-210 The Art of Counterpoint (3 cr.)
0847 Study of Polyphony (0849 Counterpoint)**	CP-215 Art of Counterpoint 2 (2 cr.)*
0900 Conducting an Orchestra I	COND-211 Conducting 1 (1 cr.)*
*Berklee Music Courses required by some Berklee degree programs	
**Courses in parentheses are new course titles/numbers starting in fall 2020.	

Level 2: Other Liberal Arts and General Electives: Students transferring from Senszoku to Berklee must earn a grade equivalent to "C" (2.00/4.00 GPA) or better in each Level 2 (Liberal Arts and General Electives) course at Senszoku designated for transfer in this agreement in order to receive transfer credit from Berklee. See Item #10 above for additional information. NOTE: Berklee Liberal Arts (General Education) Curriculum: Students transferring to the degree program at Berklee College of Music must earn a minimum of 40 credits in liberal arts, and may use six additional liberal arts credits (two courses) as general elective credit. Students in the diploma program at Berklee may use up to 12 liberal arts credits (four courses) as general elective credit. See the Berklee College of Music [Registration Guide](#) and [Policy Handbook for Students](#) for more information on degree and diploma programs, requirements, and definitions of "General Electives" and "Liberal Arts Electives."

Level 2: Other Liberal Arts and General Elective Courses, Potential Transfer Credits 39	
Senzoku Courses	Berklee College of Music Course Equivalents
0851 Music History of Ancient Times, Medieval Times, and Renaissance and 0852 Music History of Baroque	MHIS-201 History of Music in the European Tradition (2 cr.)
7738 Western Cultural History	LHIS-223 History Topics (3 cr.)
7700 Art History I (7753 Art History I and 7754 Art History II)	LVIS-223 Art History Topics (3 cr.)
9023 Introduction to Biology	LMSC-2xx Natural Science elective (3 cr.)
7701 Acoustics I (7755 Acoustics and 7756 Acoustics II)	LMSC-208 Music Acoustics (3 cr.)
7706 Social Welfare Theory	LSOC-355 City Life: Local and Global Perspectives (3 cr.)
9013 Psychology	LSOC-211 General Psychology (3 cr.)
0344 Developmental Psychology (7761 Psychology I and 7762 Psychology II)*	LSOC-411 Child and Adolescent Psychology (3 cr.)
7710 English 1-I	LENG-2xx English elective (3 cr.)
7711 English 1-II	LENG-2xx English elective (3 cr.)
7712 English 2-1	LENG-2xx English elective (3 cr.)
7713 English 2-II	LENG-2xx English elective (3 cr.)
0853 Music History of Classic School and 0854 Music History of Romantic School, Modern, and Contemporary	MLAN-312 Analysis of 20th and 21st-Century Music (2 cr.)
0639 Ethnomusicology	PSW-346 African Diaspora: South American Music (2 cr.)
<i>**Courses in parentheses are new course titles/numbers starting in fall 2020</i>	

Performance Courses:

Ensemble Courses: Potential transfer credits 6

Ensemble: Senzoku transfer students will receive up to 6 transfer credits in ensembles after completing one or two credits per course taken at Senzoku, based on credit equivalency with an average grade equivalent to “C” or better. All students are required to enroll in an ensemble in their first semester at Berklee.

Principal Instrument: Principal instrument courses (private lessons) taken at Senzoku are non-transferable. Berklee’s policy states that all students, including transfer students, must participate in and pass a minimum of four (4) semesters of principal instrument instruction at Berklee, regardless of their level of proficiency. All transfer students are required to take a Berklee instrumental/vocal proficiency placement examination upon arrival at Berklee to ensure appropriate placement in principal instrument courses.

Satisfactory participation in four (4) semesters of principal instrument study is the minimum graduation requirement for all Berklee undergraduate students. Students who declare Professional Music or Music Education as their major must pass six (6) semesters of principal instrument study. Performance majors must pass eight (8) semesters of principal instrument study. Senzoku transfer students planning to major in Professional Music, Music Education, or Performance should make their status as curriculum transfer students clear to their Berklee instrumental department chairs during orientation week or before, so that their principal instrument graduation requirements can be assessed and curricular issues or complications can be addressed, and a clear plan forward implemented.

Potential Transfer Credit Summary

Level 1 - Core Music Courses: 32 credits

Level 2 - Other Liberal Arts and General Elective Courses: 39 credits

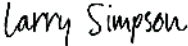
Ensemble Courses: 6 credits

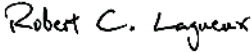
Total possible transfer credits with the agreement: 77 credits

Agreement

We agree that the duration of this agreement will be for the period 2020-2021, with ongoing monitoring and communication, and with modifications as necessary forthcoming for the subsequent agreement.

For Berklee College of Music:

DocuSigned by:

7F89B4379E9047A...
LAWRENCE J. SIMPSON, PhD
Senior Vice President for Academic Affairs and Provost
9/23/2020
Date

DocuSigned by:

70E32945C049480...
ROBERT C. LAGUERRE, PhD
Associate Vice President for Academic Affairs
9/24/2020
Date

For Senzoku Gakuen College of Music:


Takafumi Kojima
Dean of Music Department
2020/08/24
Date


Mieko Okitsu
General Manager Student Affairs Division
2020/08/24
Date



MEMORANDUM OF UNDERSTANDING
between
College of Music, Mahidol University, Nakhon Pathom, Thailand
and
Senzoku Gakuen College of Music, Kawasaki, Japan

College of Music, Mahidol University, Nakhon Pathom, Thailand and Senzoku Gakuen College of Music, Kawasaki, Japan, hereby agree to foster academic exchange and cooperation between the two institutions.

SCOPE OF COOPERATION

Subject to mutual consent, the areas of cooperation will include any program offered by either institution as felt desirable and feasible on either side and that contributes to fostering and development of the cooperative relationship between the two universities.

Cooperation may be carried out through such activities as:

- Exchange of faculty and/or staff;
- Exchange of graduate and/or undergraduate students;
- Exchange of libraries and/or research institutes;
- Exchange of scientific materials, publications, and information;
- Exchange of cultural activities;
- Joint conferences and academic programs;
- Joint research activities and publications.

These activities are to be carried out after mutual consultation between the two institutions or the divisions concerned thereof. Normally each institution will sign a letter of agreement setting out the responsibilities of each institution for the agreed activity and such other matters as the institutions agree are necessary for the efficient achievement of the activity.


ADMINISTRATIVE RESPONSIBILITY

The Department of International Relations at College of Music, Mahidol University and International Affairs Department at Senzoku Gakuen College of Music shall serve as coordinators of this agreement at their respective universities. Notification of any change in liaison officers may be made by letter.

AMENDMENTS, RENEWAL, AND TERMINATION


This Memorandum of Understanding may be modified through the mutual discussion and consent of the two universities, and shall remain in effect from the date of signature for an initial period of five years. Thereafter it shall be automatically renewed each year, however, after the initial period either university may terminate the agreement by giving six months written notice of such intent.

In Witness of the terms of this agreement our signatures are affixed:




Dr. Narong Prangcharoen
Dean
College of Music, Mahidol University

18/5/2020
Date



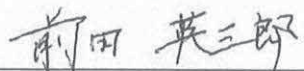
Shinya Bandai
President
Senzoku Gakuen College of Music

8 May 2020
Date



Ass. Prof. Dr. Joseph Bowman
Assoc. Dean for International Relations
College of Music, Mahidol University

14/7/2020
Date



Eisaburo Maeda, Director
International Affairs Department
Senzoku Gakuen College of Music

8 May 2020
Date

声優アニメソングコース

[大学案内](#)
[コース](#)
[指導陣紹介](#)
[入試案内](#)
[キャリアセンター](#)
[コンサート情報](#)
[資料請求](#)

[検索](#)
[アクセス](#)
[Language](#)
[HOME](#) > [声優アニメソングコース](#)

第一回「洗足音楽大学」杯～目指せ！ 电脑アフレコ王～を開催しました

2020.09.10

8月18日(火)に本学国際交流部が主体となり、中国の高校生アフレコ大会をオンラインで開催いたしました。

予選には400名近い学生がエントリーし、本選では20組40名の高校生が、練習の成果を大いに発揮してくれました。

審査員には本学声楽コース卒業生、声優・歌手としてご活躍の新田恵海さん、松竹芸能声優アカデミー代表 東原邦明さん、ホリプロ所属タレントのわちみなみさん。当コースからは森田順平客員教授、江原陽子教授が参加し、白熱した素晴らしい大会となりました。

ご尽力くださいました中等日本語課程設置校工作研究会、上海総領事館の皆様方に心より御礼申し上げます。次回は、上海での開催を願っています！


[◀ PREVIOUS](#)
[NEXT ▶](#)
[個人情報の取扱いについて](#)
JASRAC

[このサイトについて](#)
[ソーシャルメディアの利用に関して](#)
[twitter](#)
[Facebook](#)
[Instagram](#)
[YouTube](#)
[Wechat](#)

Copyright© Senzoku Gakuen All Rights Reserved.

[PAGE TOP](#)

PCからプレイする

音符の長さを素早く計算して
高得点を目指そう。

おんぶの
けいさん

あなたの成績
今回の点数：5804点
難易度：標準
正解率：8/10
連続正解数：4回
過去最高点：6874点
もう一度

音符の長さは？ 6/10

オンライン聴音810

豊富な

- コンテンツ一覧
- 楽典総説
 - 楽典オンライン試験
 - 入試過去問
 - 音程判定練習
 - 和声学
 - 対位法
 - ジャズのための基礎知識
 - キーボード講座
 - コード進行法の基礎
 - 聴音TOP
 - 読込み練習
 - リズム練習
 - 和音判定練習
 - 聴音RPG
 - 音色の聞き分け
 - 地球の音楽年表
 - 音楽史トリアール
 - 音楽史アドベンチャー
 - MusPictureBookLibrary
 - 音楽史ミュージアム
 - 総合音楽講座
 - 校長の研究室
 - 3Dアプリケーション

今日は何の日？ (3月15日) カレンダーで日付を揃ぼう！

この日はまだ項目がありません。

NEWS !!

- 21.10.8 ミニゲーム『おんぶのけいさん』をリリースしました！
トップページ右下からプレイできます。
- 21.10.7 洗足オンラインスクールが、テレビ神奈川『国のひたいほどワイド』で紹介されました。
- 21.9.22 『オンライン聴音810』に絞り込み検索機能を追加しました。
- 21.8.3 『オンライン聴音810』をリニューアルしました。
- 21.7.7 『楽典練習問題集 解答』最新版を公開しました。

本学を受験する方へ

@SenzokuOnlineさんのツイート

洗足オンラインスクール @SenzokuOnline
今日はドイツの作曲家、G.P.テレマンの誕生日。ポリフォニー（バロック）からホモフォニー（古典派）への橋渡しを担った作曲家で、ぜひ

オンラインスクール・コンテンツ

<p>音楽理論・楽典</p> <p>楽典の解説をご覧いただけます。解説で学んだことをオンライン試験で確実に身につけましょう。ポップス系の解説もあります。</p>	<p>ソルフェージュ</p> <p>聴音、語読みの練習、リズム練習、など多彩なソフトで、ソルフェージュ力の向上をお手伝いします。</p>	<p>音楽史</p> <p>世界史と音楽史を比較できる年表。演奏映像付きの音楽史など、多角的視点で音楽史を学べる教材がそろっています。</p>
<p>研究室</p> <p>本学教授・講師によるオンライン講座です。クラシック音楽を中心にわかりやすく解説します。</p>	<p>楽語の意味をあてまじょう</p> <p>楽語の泉</p> <p>START</p>	<p>おんぶのけいさん</p> <p>おんぶのけいさん + けいさん = ?</p> <p>プレイ</p>

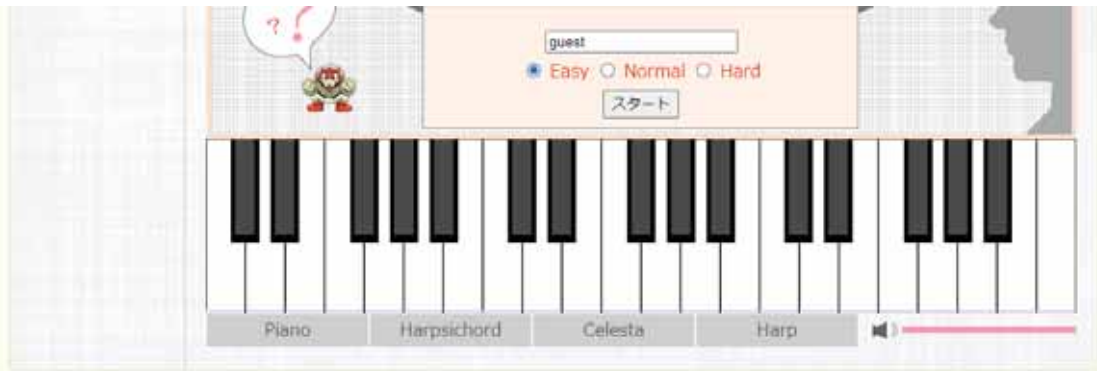
関連リンク

ミュージックマスター・オンライン	4年間で修得すべき楽曲一覧	楽典練習問題集解答	伝統音楽デジタルライブラリー
------------------	---------------	-----------	----------------

音程判別 & 作曲家判別トレーニング

音程アカデミー

PLAY

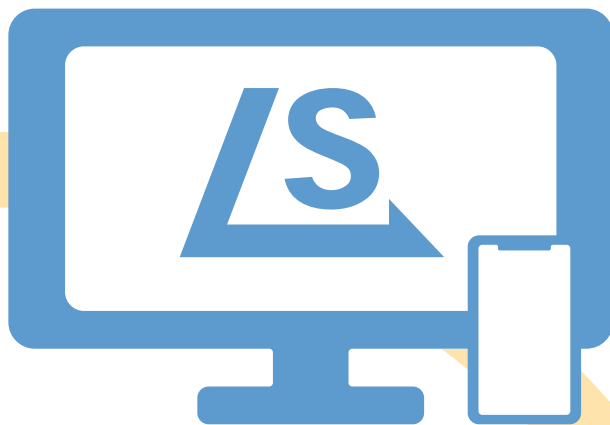


■ スクールについて

[スクール概要](#) | [ご利用案内](#) | [推奨環境](#) | [校長挨拶](#) | [オンラインスクールなんでも相談室](#) | [スクールの歴史](#)

Copyright © 2015 SENZOKU GAKUEN COLLEGE of MUSIC All right reserved.

新年度へ向けて
スタートダッシュ!



入学までの
学習をサポート!

LEARNING SUPPORT

入学予定者のための

合格おめでとうございます!

洗足オンラインスクールが運営している学修支援システム「LS」では、音楽の知識を深め、譜読みや聴音などの基礎能力を向上させることができます。

入学までの期間を利用して、苦手を克服しましょう!

「LS」3つのポイント



知識が身につく!

豆知識や課題集など、知識系のコンテンツが充実しています! 音大生として知っておくべき常識から、他の人に披露したくなるようなマニアックなものまで、様々な知識を得ることができます。



ゲーム感覚でソルフェージュ!

聴音や読譜など、音楽を学ぶ上で必要な能力をゲーム感覚で楽しく身につけられます。中でも聴音RPG「失われた音問村」は難易度が高いため、クリアする頃にはかなりの音楽力が身についているでしょう。



入学に向けた心の準備!

「LS」を使用して思ったことや、春からの学生生活の相談、音楽学習上の疑問・質問などを書き込める掲示板「コミュニティ」を用意しています。入学に向けての心の準備を全力でサポートします!

さらに!

成績優秀者は特典あり!!

表彰状とノベルティ、景品をお渡しします。

※表彰者は2022年3月31日までの成績設置等の趣旨(資料)に基づきます。

詳しくは
次のページへ!

「LS」の使い方

まずはログイン!

下記URLを入力、またはQRコードを読み込み、ログインページへアクセスします。アカウント登録を済ませていない方は、新規登録を選んでアカウントを登録しましょう。

※アカウント登録の詳細は3ページ目をご覧ください。

<https://ls.senzoku-online.jp>



「LS」のコンテンツで学習!

「LS」の学習コンテンツは、大きく分けて「知識・教養」と「ソルフェージュ」の2種類あります。

知識・教養

「音楽のための豆知識」「入学予定者のための課題集」「入学までに聴いておくべき楽曲」「ポピュラー音楽の相関」

ソルフェージュ

「オンライン聴音810」「聴音RPG～失われた音問村～」「りずむん」「譜読みの女神」「和音判定練習～Wacon Death Match～」
※スマートフォンでは一部利用できないコンテンツがあります。



△音楽のための豆知識



△入学予定者のための課題集



△聴音RPG



△りずむん



△譜読みの女神



△和音判定練習

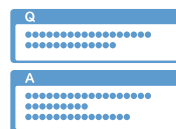
メダルを手に入れよう

それぞれのコンテンツで優秀な成績を修めたり、一定の条件を達成すると、メダルを手に入れることができます(一部対象外有)。手に入れたメダルは、「学習履歴」から確認することが可能です。



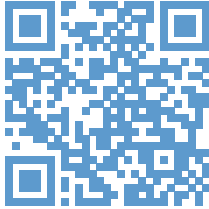
困ったら相談!

学習を進めていく上で疑問や質問が出てきたら、入学予定者のための掲示板「コミュニティ」を利用しましょう! 洗足オンラインスクールのスタッフがサポートします。



「LS」アカウント登録の流れ

必要項目の入力



ログインページ下部にある
新規登録ボタンを選ぶとア
カウント登録ページに移動し
ます。
必要事項を入力し、登録す
るボタンをクリックしてユー
ザーIDを発行しましょう。

※URLはPC・スマートフォン共通です。

<https://ls.senzoku-online.jp>

登録を完了する

ユーザーIDを発行すると、入力したメールアドレス宛
に、「学修支援システム アカウント登録のご案内」
というメールが届きます。

この時点ではまだアカウントの登録は終わっていま
せん。メールに記載されているURLをクリックすると、
登録を完了することができます。



洗足 太郎 様

現在、まだアカウント登録は完了しておりません。
次のリンク(URL)をクリックし、登録を完了してくだ
さい。

[https://ここに表示されたURLをクリックすると登録完
了です](#)

※リンクをクリックしてもページが開かないときはリ
ンクをコピーし、ご利用のウェブブラウザのアドレ
ス入力欄に貼り付けてお試しください。

IDとパスワードを確認

本登録が完了すると、「学修支援システム ユーザー
ID、パスワードの発行」というメールが届きます。

こちらのメールには、ログインに必要なユーザーIDと
パスワードが記載されています。

記載されているユーザーIDとパスワードを入力し、
「LS」にログインしましょう！



ID : 0000
PASS : ●●

伝統音楽デジタルライブラリー

TRADITIONAL MUSIC DIGITAL LIBRARY



箏



三味線



尺八



笛



鼓



琵琶



津軽三味線



太鼓



十七弦



アンサンブル

[About us](#) [Contact](#) [Link](#)

Copyright © 2015 Sensoku Gakuen College of Music All Right Reserved.

Senzoku Online School of Music

在这里可以免费学习音乐知识。

乐理解说

在线听音

乐理 解说

谱表	谱表符号, 五线 谱表的种类, 高音谱表、低音谱表等	音名	音的名称 意大利语、德语等, 各国的音名
音符和休止符	音符和休止符的名称和时值长度 二分音符、八分音符等	小节和拍子	拍 小节 拍子 从乐谱中感知拍子
音程	音程 音程的种类和计算方法	音阶	大调音阶 小调音阶 音阶的种类
调	调 调式的种类和分类方法 调号、五度圈等	和弦的种类	三和弦 七和弦 大三和弦 小三和弦 等
和弦所属	和弦所属的调式 和弦与调式的关系, 调式内的和声功能	和弦记号名称	和弦记号名称的种类 C C7 Cm7
调的判定	调式的判定 看乐谱判定调	调式	教会调式 (中古调式) 多利亚、弗里几亚、利底亚……
音乐术语	音乐术语 关于速度、表情、演奏法等各种音乐专业术语、记号		



在线听音810

在这里你可以接受在线的模拟测试。从入门到入学考试的全级别均可参与。



在线听音810

スクールについて

スクール概要 | ご利用案内 | 推奨環境 | 校長挨拶 | オンラインスクールなんでも相談室 | スクールの歴史



高校教員に対するヒアリングまとめ

1. 目的

洗足学園音楽大学への進学実績を有する高等学校進路指導担当者等の当該大学に対する認知・評価を確認するとともに、当該高等学校からの今後の進学希望者の動向を探ることを目的とする。

2. 方法

訪問による聞き取り調査

3. ヒアリング対象

洗足学園音楽大学への進学実績を有する高等学校の進路指導担当教員、音楽科教員、吹奏楽部顧問等

高校数：13校、16名

4. 実施期間

令和3年12月21日～令和4年1月21日

5. ヒアリング項目

(1) 進学状況（確認）

①進学先の特色・傾向・近年の変化。

②大学進学の際に重視する点。生徒に人気のある大学の特徴。

(2) 「洗足学園音楽大学」の認知・イメージについて

(3) 洗足学園音楽大学への進学、評価について

①洗足学園音楽大学への受験者数と進学者数について、ここ数年の増減。

②洗足学園音楽大学について、どのように評価しているか。

③洗足学園音楽大学の第一志望者は、本大学の受験希望者のうち何割ぐらいか。

第一志望者はどのような特徴をもっているか。

第一志望者は洗足学園音楽大学のどのような点を評価しているか。

④入学定員を増やす計画をどのように感じるか。受験機会の拡大は、生徒の受験行動に変化を与えるか。

(4) 「洗足学園音楽大学」への意見・要望

6. ヒアリングまとめ(主な意見)

○洗足学園のイメージ 教諭・生徒の持っているイメージや評価

学生数が多い。生徒集めに関してのノウハウが上手い。幅広い音楽の分野について学べる大学。熱心な教育をしている。著名な講師の方が多い。
ジャズを最初に採り入れた様に時代を先取りしているイメージが有る。クラシックだけではダメだと思う。
親身に生徒の面倒を見てくれる。
面倒見が良いイメージ。どんどんイメージが良くなり、国際コンクールにも入賞している。進学した生徒達もやりたい事が有るし、大学に行くのが楽しいと言っている。不満が無いみたいだし、管楽器はブランド。若い先生には合奏の大学というイメージが有る。
上手でない子も育ててくれて、先の事まで面倒見ている。
とても懇切丁寧な指導をしてくれる。音大では最高峰。
最先端を行っている。
施設が広い。設備が充実している。環境が整っていてきれい。様々なコースがある。興味が湧くような授業内容。吹奏楽に力を入れていてレベルが高い。
コンピューター音楽が人気ある。国立は数が少なく、クラシックの傾向が強いので洗足に流れる。
綺麗。有名な先生が多い。
吹奏楽部の生徒が行くイメージ。
高校に卒業生がよく手伝いに来てくれるが、その時に大学生活が楽しいという話をしており、それが良いイメージを与えている。
とても人気がある。
受験する為に部活を続けても良いという印象が有る。
クラシックからポップス、ジャズまで様々な音楽の分野に一早く対応していた大学であり、生徒の需要、今の時代に合った授業を展開している。生徒の気持ち、心を掴むのが上手い。目的を持って学びたい生徒には是非お勧めしたい大学である。
色々な勉強が出来る。目的がはっきりしていれば良い大学。
将来性を感じる。学生の把握、丁寧な対応は評価したい。教育内容の質を上げていく思いを感じる。
上手でない子も育ててくれて、先の事まで面倒見ている。
演奏会の質が非常に高い。
派手、煌びやか、面倒見が良い。受験したい生徒を取りあえずチェックしてくれる懐の深さがある。

○洗足学園音楽大学の第一志望者は本学のどの様な特徴を評価しているか

自分のやりたいことができる。施設設備が充実している。吹奏楽やアンサンブルに力を入れている等。
受験科目が選べる。自分の特性に合わせられる。基礎科目については、入ってから学べば良いと思っている。
声優アニメ、ミュージカル等新しい物を採り入れている。
習いたいレッスンの先生がいること。オケ、アンサンブルがいっぱい有ること。
学びたい事が多く有る。
有名な先生がいる。環境が良い。
クラシック系はアカデミックさを評価。コンテンポラリー系は斬新さに期待。
とにかく楽しい。
華やかなところ。大人数のオケ等、好きな事が出来る。
音楽を志向する生徒にはとつきやすい。従来、音楽をするのは小さい頃から習わなければというのが有ったが、そうでないジャンルを取り扱っている。
良い先輩がいる。

○本学の定員増加計画に対してどの様に感じるか

コロナの影響もあり、音楽人口が減少し、他の学校（高校も含めて）が生徒募集に苦労している中で、定員増をすることに驚いている。正直、他の大学は、かなりの生徒をとられてしまうのではないかと危惧しているかもしれない。
これから確実に子供が減るのに凄い勇気だなと思う。
世の中のニーズに応じているのだと思う。現代の音楽を上手く扱っている。
一般入試が狭い門のイメージが強いので、そのチャンスが広がれば良い。
率直に言うと、攻めましたねという感じ。需要が有るのだな、と思った。
ある程度手応えが有るのでしょう。順調なのですね。
勢いが有るのだと思う。気がついたら一流大学になっていたのでは、人が増えて当然だと思う。
さすがアグレッシブ、よほど勝算があるのだろう。プラスの材料でしかない。
少子化の中で大変だなと思う。コロナになってから楽器を止める子が多く、それもマイナス。これ以上減らなければ良いと思う。
その分沢山取ってくれるので嬉しい。色々なコースの人気があるのだから、当然。
喜ばしい事。
進路担当としてはすごく有難いが、レベル的に下がらないか心配の部分も有る。

○洗足学園音楽大学への意見・要望

貴学は今の時代に合った多彩なコースがあり、とても充実した教育内容だと思います。学生数が増えた分、一人一人に対するよりきめ細かい指導とアフターケア、サポートを望みたいです。
音大に行って食べていけるか気にする親が多い。下級生の頃に基礎をしっかり行う方が良い。ICTを必修に入れた方が良い。
学生のニーズがどこに有るか調べてクラシックでない新しい音楽に資源を投資していければ良いのでは。
他コースとの関わりが多いのが魅力なので、それがさらに増えれば良い。それが目に見れる形になれば良い。
吹奏楽指導をライフワークとする学生を多く育てて欲しい。夢敗れて地元に戻るのではなく、地域のボランティアで良いから楽しく吹奏楽を指導してくれる学生を育てて欲しい。吹奏楽をしている学生は、小中学からしている。そこを指導して欲しい。
授業料を下げてもらいたい。コストかけてもそれに見合った内容をすれば。
今のままで十分魅力が有ると思う。プロになる人、指導者になる人も多く、今のままで良い。
クロスアーツで中高からお世話になっている生徒も多く、有難い。
卒業後の進路をもっとアピールすべき。大人達は音大では就職出来ないと思っている。

マルチフィールドで活躍できるクリエイターへ



音楽に關わる分野を広く学び、クリエイティブな仕事に専ら！ ▶ 学び方はあなたが決めます！

- 3つのPOINT
- 一人ひとりの限りない可能性を築出し、クリエイターとして幅広く活躍できる人材を育成
 - 多方面で活躍する講師陣がニーズに沿った質の高いレッスンを開講
 - 最新機材を導入したプロスベックの制作環境で、学生の創作活動を最大限にバックアップ

CURRICULUM CATEGORY
カリキュラムカテゴリー

専門選択科目		全コース共通選択科目	
音楽理論(基礎)	DAW(音楽制作ソフト)	DTSP(音楽制作ソフト)	音楽理論(基礎)
サウンドデザイン	DAW(音楽制作ソフト)	DTSP(音楽制作ソフト)	音楽理論(基礎)
サウンドデザイン	DAW(音楽制作ソフト)	DTSP(音楽制作ソフト)	音楽理論(基礎)
サウンドデザイン	DAW(音楽制作ソフト)	DTSP(音楽制作ソフト)	音楽理論(基礎)
サウンドデザイン	DAW(音楽制作ソフト)	DTSP(音楽制作ソフト)	音楽理論(基礎)
サウンドデザイン	DAW(音楽制作ソフト)	DTSP(音楽制作ソフト)	音楽理論(基礎)
サウンドデザイン	DAW(音楽制作ソフト)	DTSP(音楽制作ソフト)	音楽理論(基礎)
サウンドデザイン	DAW(音楽制作ソフト)	DTSP(音楽制作ソフト)	音楽理論(基礎)
サウンドデザイン	DAW(音楽制作ソフト)	DTSP(音楽制作ソフト)	音楽理論(基礎)
サウンドデザイン	DAW(音楽制作ソフト)	DTSP(音楽制作ソフト)	音楽理論(基礎)

MUSIC DESIGN

音楽・音響デザインコース
COURSE GUIDE

- TRACK MAKER
- FILM MUSIC
- ELECTROACOUSTIC MUSIC
- RECORDING ENGINEER
- MEDIA CONTENTS

FACEBOOK / TWITTER

音楽・音響デザインコースのSNSをぜひ見てください！
最新の様子やイベント最新情報はこちらをチェック！

入試イベント 2021

オーディオ体験会
2021年 3月27日(土) 4:11pm~4:24pm | 5:23pm~6:20pm | 7:18pm~8:18pm | 8:26pm~9:26pm | 10:24pm~11:23pm | 12:12pm~12:16pm

受験準備講習会
2021年 4月24日(土) 25日(日) | 8:00am~8:40am | 9:11am~12:00pm | 12:00pm~2:11pm | 2:22pm~3:10pm | 3:11pm~3:26pm

入学者選抜
2021年 9月18日(土) 19日(日) 20日(月) 21日(火) 22日(水) | 9:18am~11:20am | 11:20am~12:27pm | 12:27pm~2:11pm | 2:22pm~3:10pm | 3:11pm~3:26pm

出陣体験レッスン
2021年 5月9日(土) 5月16日(土) 5月23日(土) 5月30日(土) | 9:00am~9:30am | 9:30am~10:00am | 10:00am~10:30am | 10:30am~11:00am

卒業生インタビュー
2021年 6月27日(土) | 17:00pm~17:45pm | 18:00pm~18:45pm

Facebook / Twitter

音楽・音響デザインコースのSNSをぜひ見てください！
最新の様子やイベント最新情報はこちらをチェック！

洗足学園音楽大学
〒219-8580 神奈川県川崎市麻生区大杉町5-1
TEL: 044-252-1111 FAX: 044-252-1112
E-MAIL: info@washoku.ac.jp

洗足学園音楽大学
〒219-8580 神奈川県川崎市麻生区大杉町5-1
TEL: 044-252-1111 FAX: 044-252-1112
E-MAIL: info@washoku.ac.jp

洗足学園音楽大学
〒219-8580 神奈川県川崎市麻生区大杉町5-1
TEL: 044-252-1111 FAX: 044-252-1112
E-MAIL: info@washoku.ac.jp

MUSIC DESIGN CURRICULUM

音楽・音響サイエンスでは「作曲」「録音」「メテアコンテント制作」の中から専門分野を深めて専科レクソンを履修します。在学中に意向や目標が変わった場合は、専門分野を変更することも可能です。また主科に加えて、副科として他コースの専科レクソンを履修することで、これまで経験できなかった音楽器演奏なども継続して学ぶことができます。

さらに、本コース学生のみを対象とした専門選択科目や教養科目や教育科目をバリエーション良く組み合わせることで、ポピュラー音楽からクラシック音楽、ジャズ、民族音楽、EDMまであらゆるジャンルの音楽制作を全方位的に学ぶことができます。このように学生個々のニーズに応えることができる柔軟なカリキュラムが本コースの大きな特徴です。

DAWベースの楽曲制作

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

CLASS

リズムセクション・ライティング

音楽制作の基礎となるリズムセクションのライティング。ドラム、ベース、キーボードの3要素を軸に、DAWを用いたリズムセクションの制作を学びます。また、DAWの機能を駆使して、リズムセクションの制作を効率化していきます。



LESSON

DAWの操作やソフトウェアのインストール、ハードウェアの接続など、音楽制作に必要なスキルを体系的に学びます。また、DAWの機能を駆使して、リズムセクションの制作を効率化していきます。

TRACK MAKER

ポップス、ゲーム音楽、ダンスミュージックのクリエイターを育成

CLASS

DAW実習

音楽制作の基礎となるリズムセクションのライティング。ドラム、ベース、キーボードの3要素を軸に、DAWを用いたリズムセクションの制作を学びます。また、DAWの機能を駆使して、リズムセクションの制作を効率化していきます。



LESSON

DAWの操作やソフトウェアのインストール、ハードウェアの接続など、音楽制作に必要なスキルを体系的に学びます。また、DAWの機能を駆使して、リズムセクションの制作を効率化していきます。

電子響音楽

最先端の音響表現を駆使してグローバルに活躍できるクリエイターを育成
▶ 2019年度「13.1ch モーショングラフィクス」をテーマにした音楽制作コンテストを開催
▶ 2019年度「13.1ch モーショングラフィクス」をテーマにした音楽制作コンテストを開催
▶ 2019年度「13.1ch モーショングラフィクス」をテーマにした音楽制作コンテストを開催

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

CLASS

Max/MSP実習

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

LESSON

Max/MSP実習

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

ELECTROACOUSTIC MUSIC

最先端の音響表現を駆使してグローバルに活躍できるクリエイターを育成
▶ 2019年度「13.1ch モーショングラフィクス」をテーマにした音楽制作コンテストを開催
▶ 2019年度「13.1ch モーショングラフィクス」をテーマにした音楽制作コンテストを開催
▶ 2019年度「13.1ch モーショングラフィクス」をテーマにした音楽制作コンテストを開催

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

CLASS

Max/MSP実習

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

LESSON

Max/MSP実習

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

STUDENTS

在学生

在学生

CLASS

Max/MSP実習

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

GRADUATES

卒業生

卒業生

CLASS

Max/MSP実習

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

大関 夕昂 (作詞家)

作曲・録音エンジニアとしての経験を活かし、音楽制作の現場で活躍しています。また、DAWの機能を駆使して、リズムセクションの制作を効率化していきます。

通橋 昭大 (作曲家)

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

梅津 祐那 (作曲家)

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

福岡 公太 (作曲家)

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

宮崎 裕紀子 (作曲家)

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

GLOBAL STUDY

世界レベルの学び

クラミュー4週短期留学

2019年9月6日-8月11日

2019年のクラミュー4週短期留学プログラム。海外の音楽制作現場で実践的な学びを行います。また、DAWの機能を駆使して、リズムセクションの制作を効率化していきます。

音楽・映像関連企業

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

一般企業

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

進学

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

映像制作・演出 / サウンドデザイン

イベントに関わるあらゆるコンテンツを制作するクリエイターを育成

2020年度「モーショングラフィクス」をテーマにした音楽制作コンテストを開催
▶ 2020年度「モーショングラフィクス」をテーマにした音楽制作コンテストを開催
▶ 2020年度「モーショングラフィクス」をテーマにした音楽制作コンテストを開催

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

映像制作

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

サウンドデザイン

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

メディアコンテンツ

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

ゲーム

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

FILM MUSIC

映画、アニメなどの映像音楽クリエイターを育成

2020年度「モーショングラフィクス」をテーマにした音楽制作コンテストを開催
▶ 2020年度「モーショングラフィクス」をテーマにした音楽制作コンテストを開催
▶ 2020年度「モーショングラフィクス」をテーマにした音楽制作コンテストを開催

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

映像音楽制作

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

サウンドデザイン

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

映像制作

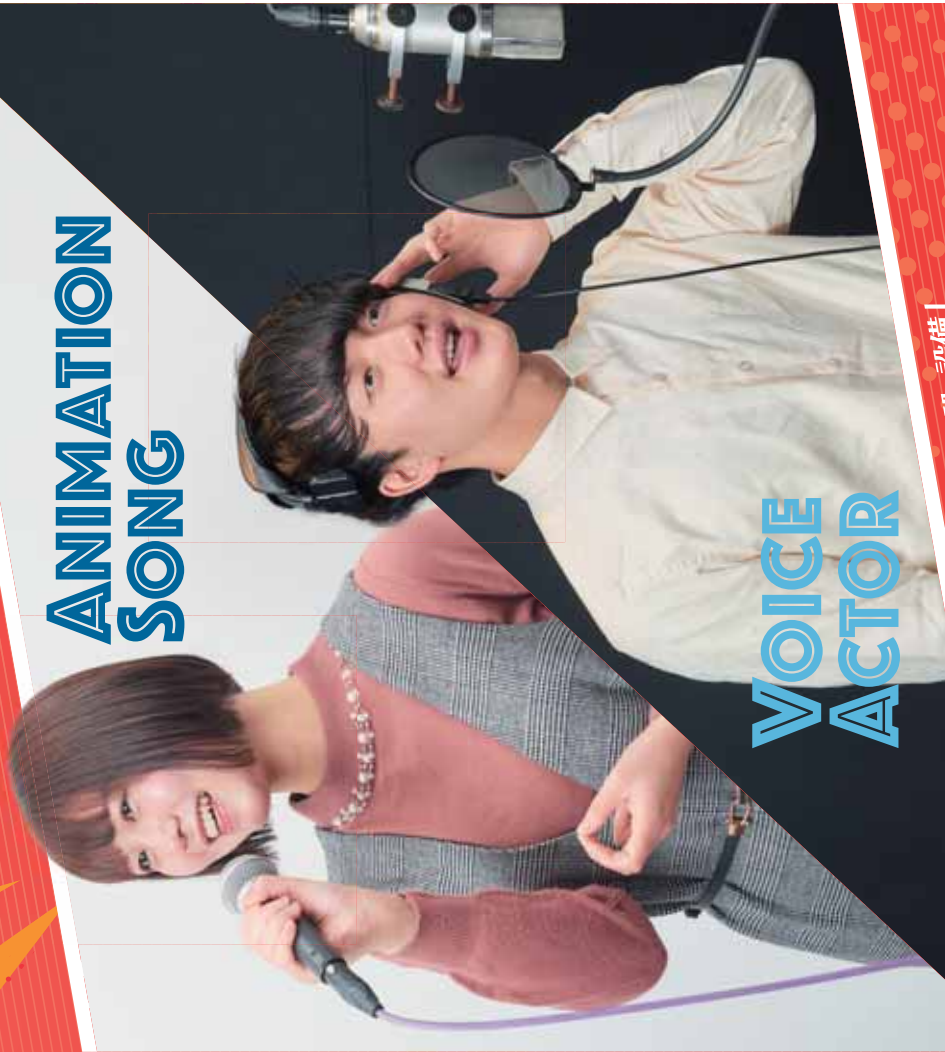
DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

メディアコンテンツ

DAWを中心に様々なソフトウェア音楽やソフトウェアを駆使して、あらゆるジャンルの音楽をクリエイティブします。そのために必要な知識と技術を学ぶカリキュラムと理論が整っています。また、自分のレベルが目的に合った内容を自由に選択できるシステムも魅力のひとつです。

声優アニメソング

ANIMATION SONG



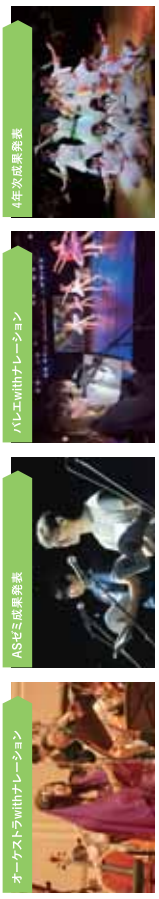
VOICE ACTOR

- POINT 1 音大ならではの「個人レッスン」と「充実の施設・設備」
- POINT 2 多彩なカリキュラムで「声」のスペシャリストを目指す
- POINT 3 数多くの本番と様々なコースとのコラボレーション



POINT 3 数多くの本番と様々なコースとのコラボレーション

「演劇」「ライブ」「朗読劇」「生アフレコ」などの成果発表に加え、他コースとのコラボレーションなども体験！
「生演奏」の言葉と一緒に本番を創り上げる数多くの貴重なステージがあります。



オーケストラwithアニメーション

ASで成果発表

ハレエwithアニメーション

4年次成果発表

その他 学生の活躍
 ○日本テレビ「マツコ会議」出演 ○山崎ブレイブサンタースオープンニング&ハープタイムショー出演
 ○テレビ東京「アド街ク天国」出演 ○テレビ朝日「真夜中のプリンス」出演 ○テレビ朝日「じゅん散歩」出演 など

海外研修
 「台北国際動漫節」に合わせて研修旅行へ行ってきました。
 「台北国際動漫節」は台北市政府が後援し、5日間で約40万人を動員する国際的なコミック&アニメフェスティバルです。声優アニメソングの学生が日本のアニメソングを熱演し、台湾の皆さんと一体となりました。
 海外での日本アニメ熱を肌で感じることができ、良い経験となりました。

学生の声



平子 加奈 (学2)
 HIRAKO KANA
 William Coleson College (ニョージランドの高校)

私たちの声は声優アニメソングの魅力を伝えるためのプログラムが満載です。入学前に必要とされていることを、基礎から指導のことで教えていただけました。基礎の声や音響、演技、アフレコやライブパフォーマンスなど、それぞれに深められた声の取り方や、気持ちの入れ方をとても丁寧に指導いただき、学生として多くの学校での活動に参加して、とても嬉しいです。
 もし将来声優になりたいのなら、私は一緒に素敵な大学生活を送りたいです！
 私は来自中国の留学生張晨晨。为了学习配音方面的知识，成为了洗足音大的一员。在这里不仅可以享受老师的悉心指导，也可以参加很多学校活动，展现自己体能力。如果你也怀着共同的梦想，请成为我们的一员，一起度过愉快的大学三年吧！



張晨晨 (学2)
 ZHANG CHENCHEN
 浙江工贸职业技术学院(中国の学校)

私は中国から留学してきました。洗足音大で、声優などの知識を勉強するために声優アニメソングコースの20期生になりました。先生たちはとても優しく、熱心な指導のおかげで、学生として多くの学校での活動に参加して、とても嬉しいです。
 もし将来声優になりたいのなら、私は一緒に素敵な大学生活を送りたいです！
 私は来自中国の留学生張晨晨。为了学习配音方面的知识，成为了洗足音大的一员。在这里不仅可以享受老师的悉心指导，也可以参加很多学校活动，展现自己体能力。如果你也怀着共同的梦想，请成为我们的一员，一起度过愉快的大学三年吧！

入試イベント 2021

オープンキャンパス 洗足学園音楽大学を知るためのプログラムが満載です。
 2021年 3.27(土)・4.11(日)・4.24(日)・5.23(日)・6.20(日)・7.18(日)・8.8(日)・8.29(日)・9.26(日)・10.24(日)・11.23(水)・12.12(日)
 2022年 2.20(日)・3.26(日)

受験準備講習会 入学試験の傾向を知る上で最も効果的なプログラムを用意し、洗足合格を目指すあなたを最大限サポートします。
 2021年(春期) 4.24(土)・25(日) | (夏期) 8.1(日)~4(水) | (秋期) 9.11(土)・12(日) | (冬期) 12.23(水)~26(日)

入学者選抜

総合試験 9.18(土)・19(日)・20(月)・10.17(日)・11.20(日)・12.27(月)・2022年 2.11(金) 3.10(土)・21(日)・(12.27(日))
 一般選抜A日程 2022年 2.11(金)・12(土) 一般選抜B日程 2022年 3.10(土)・11(日) 既述した試験科目の他に、入学試験科目の他、音楽実技試験を実施します。

出張体験レッスン (休本) 5/9(日) (休都宮) 5/9(日) (休松) 5/16(日) (休朝) 5/30(日) (休本) 6/12(日) (休朝) 6/13(日) (休やま) 6/13(日) (休朝) 6/27(日) (休山) 7/4(日) (休朝) 7/11(日) (休朝) 7/25(日) (休朝) 8/11(水) 夏期休業期間中も、最新情報メールマガジンにてお知らせいたします。



洗足学園音楽大学 <https://www.senzoku.ac.jp/music/>
 お問い合わせ: 洗足学園音楽大学 入試センター
 〒213-8580 神奈川県川崎市高津区久木2-2-1 [E-mail] entry@senzoku.ac.jp



専門選択科目(全コース共通)・一般総合科目

全コースの学生が履修できる科目です。例外的に一部のコースで履修できない科目もあります。



専門選択科目(全コース共通)

- 音楽系
 - 副科演技(個人)
 - 副科演技(グループ)
 - ミュージカル A
 - 字内リサイタル講座
 - 即興演奏講座
 - ギター・楽法演習
 - 音楽・音響デザイン系
 - 記譜法基礎
 - DTM基礎演習
 - DTMプログラミング演習 B
 - シンガーソングライター講座
- 音楽学系
 - 音楽史 A
 - 古代、中世、ルネッサンスの音楽史
 - バロックの音楽史
 - ロマン派、近・現代の音楽史
 - 西洋音楽史
 - 日本音楽史
 - ピアノ演奏史
 - 管弦楽史
 - 音楽美学
 - 音楽と宗教
 - 音楽鑑賞論
 - 楽試論
 - 現代音楽
 - 日本の伝統芸能と音楽
 - 諸民族の音楽
 - 音楽学特殊講義
- 教育系
 - 教職ピアノ実習 D
 - 幼母音楽指導法(含リトミック)
 - 指導法 E
 - 教職音楽指導法

- 声楽(教職)
 - 作曲系
 - ソルフェージュ
 - 音楽理論入門
 - 和声学
 - 和声学研究
 - 対位法 F
 - 対位法研究
 - 作曲法・編曲法
 - 楽器と演奏論 G
 - 吹奏楽演奏理論
 - 管弦楽論
 - 音楽分析基礎講座
 - 音楽分析総合講座
- ジャズ系
 - ジャズ実習 H
 - ジャズの歴史
- 邦楽系
 - 邦楽ワークショップ
 - 邦楽ヤウソウ論
 - 琴楽法
 - 尺八楽法
 - 篠笛楽法
 - 邦楽実習(謡曲)
 - 邦楽実習(民謡)
 - 邦楽実習(笛)
 - 和楽器演習(争)
 - 和楽器演習(三味線)
 - 古曲邦楽作品研究
 - 現代邦楽作品研究
 - 日本伝統芸能研究
- 日本語系
 - 日本語の歌唱(民謡)
 - 日本の伝統的歌唱(謡曲)
 - 日本の伝統的歌唱(夜歌)

一般総合科目

- 英語
- 独語
- 仏語
- 伊語
- 法学(日本国憲法)
- 経済学
- 著作権法
- 社会福祉論
- ジェンダー
- 運動生理学
- 栄養学
- 解剖学
- 動作学
- 読解力養成講座
- 文章力養成講座
- 分析力養成講座
- キャリアデザイン講座
- ビジネス講座(秘書検定対策)
- インターンシップ
- 健康体育
- 体育実技(集中)

*バレット内に記載してはいますが、現在は今後変更になる場合があります。また修習希望等の事情により開講されない場合もあります。

豊かな音楽表現を育む合奏授業

本学の合奏授業の特徴は、なんと1つでもその数と内容の豊富さです。多種多様な合奏団体を目的にあたり、その選抜に迷ってしまうほどですが、いずれの授業も主担当教員をはじめ優れた講師陣が一丸となり、合奏指導はもろろん実技

の面からも全面的にサポートします。国内外から招聘される著名な指揮者による演奏会の開催も、その特徴の一つです。一流の指揮者による指導を通して、たくさんのかけがえのないものを得ることでしよう。

洗足には4つの吹奏楽団があり、各自の適性に合わせて履修できます。

- 洗足ウインド・シンフォニー**
洗足のフラッグシップバンドとして、様々な演奏会で、経験を蓄積しています。
- ブルー・タイウインド・アンサンブル**
クリアなサウンドを追求。2012年にはミッドウエスト・ユニオンに出演しました。
- フレッシュユマン・ウインド・アンサンブル**
1年生のみで構成。進捗感や向上心を抱くこと、合奏の基礎や表現力を養います。

3つの形態のオーケストラで活躍できます。

- マスターオーケストラ(洗足学園音楽大学管弦楽団)**
洗足の演奏団体の頂点として、様々な演奏会に向けて研鑽を積み重ねます。
- レパートリーオーケストラ**
2・3年生の弦楽演奏コースの履修希望者。管打楽器は4年生を中心に履修希望者の中から選抜。
- ベーシックオーケストラ**
演奏会に向けての研究・演習を行いながら、オーケストラスタイルに近づけていきます。

フルートオーケストラ
フルートと打楽器で構成。オリジナル作品のみならず幅広い分野の楽曲を取り上げます。

サクソフォーンオーケストラ
ソプリからコントラバスまでの8種のサクソフォーンと打楽器で構成。質の高い音楽表現を目指します。

様々な楽器を組み合わせた合奏授業で独自のスタイルを構築しています。

打楽器アンサンブル
多種多様な打楽器の組み合わせ。様々な楽曲を履修し学びます。ほかの楽器や楽器を聴く耳を育て、ほかの楽器を身につけ、演奏に合わせる際の知識も修得することができます。

様々な楽器を組み合わせた合奏授業で独自のスタイルを構築しています。

SENZOKUSTR(弦楽合奏)
他の楽器や楽器を聴く耳を育て、ほかの楽器を身につけ、演奏に合わせる際の知識も修得することができます。

多彩な合奏授業

面からも全面的にサポートします。国内外から招聘される著名な指揮者による演奏会の開催も、その特徴の一つです。一流の指揮者による指導を通して、たくさんのかけがえのないものを得ることでしよう。

洗足には4つの吹奏楽団があり、各自の適性に合わせて履修できます。

- 洗足ウインド・シンフォニー**
洗足のフラッグシップバンドとして、様々な演奏会で、経験を蓄積しています。
- ブルー・タイウインド・アンサンブル**
クリアなサウンドを追求。2012年にはミッドウエスト・ユニオンに出演しました。
- フレッシュユマン・ウインド・アンサンブル**
1年生のみで構成。進捗感や向上心を抱くこと、合奏の基礎や表現力を養います。

3つの形態のオーケストラで活躍できます。

- マスターオーケストラ(洗足学園音楽大学管弦楽団)**
洗足の演奏団体の頂点として、様々な演奏会に向けて研鑽を積み重ねます。
- レパートリーオーケストラ**
2・3年生の弦楽演奏コースの履修希望者。管打楽器は4年生を中心に履修希望者の中から選抜。
- ベーシックオーケストラ**
演奏会に向けての研究・演習を行いながら、オーケストラスタイルに近づけていきます。

フルートオーケストラ
フルートと打楽器で構成。オリジナル作品のみならず幅広い分野の楽曲を取り上げます。

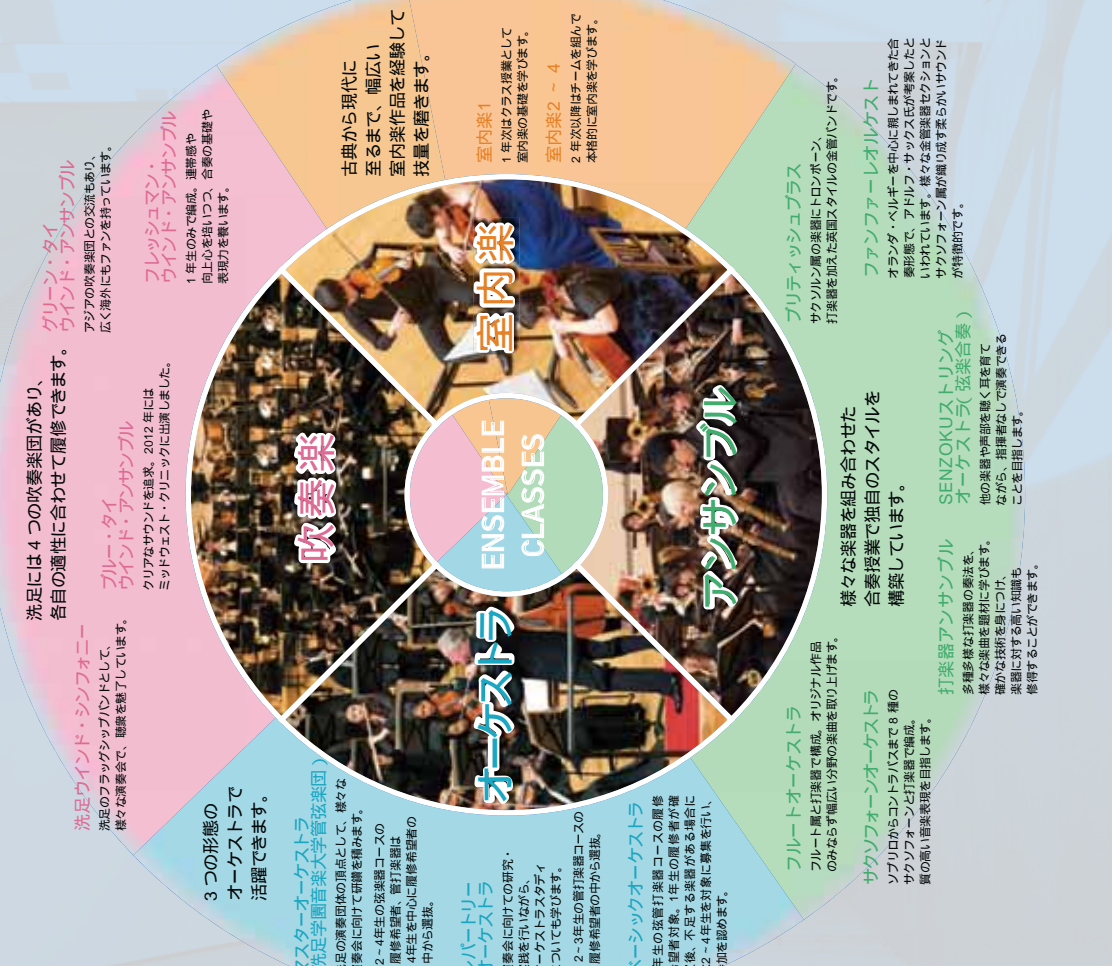
サクソフォーンオーケストラ
ソプリからコントラバスまでの8種のサクソフォーンと打楽器で構成。質の高い音楽表現を目指します。

様々な楽器を組み合わせた合奏授業で独自のスタイルを構築しています。

打楽器アンサンブル
多種多様な打楽器の組み合わせ。様々な楽曲を履修し学びます。ほかの楽器や楽器を聴く耳を育て、ほかの楽器を身につけ、演奏に合わせる際の知識も修得することができます。

様々な楽器を組み合わせた合奏授業で独自のスタイルを構築しています。

SENZOKUSTR(弦楽合奏)
他の楽器や楽器を聴く耳を育て、ほかの楽器を身につけ、演奏に合わせる際の知識も修得することができます。



3 川市文第 4 9 8 号

令和 3 年 8 月 3 1 日

洗足学園音楽大学
学長 万代 晋也 様

川崎市長 福田 紀彦



令和 3 年度川崎市文化賞・社会功労賞・スポーツ賞・アゼリア輝賞
の選考結果について（通知）

時下、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

川崎市文化行政につきまして、日頃から御理解、御協力を賜り、誠にありがとうございます。
す。

また、令和 3 年度川崎市文化賞等候補者の御推薦をいただき、感謝申し上げます。

さて、今年度、御推薦いただきました 齊藤 健太 様 について、川崎市アゼリア輝賞
の受賞が決まりましたのでお知らせいたします。御本人様には、別途御連絡いたします。

なお、贈呈式は 11 月 4 日（木）に川崎市国際交流センターで行います。御案内について
は、後日通知させていただきますのでよろしくお願いいたします。

※受賞者の記者発表を 9 月 7 日（火）に予定しておりますので、それまでは受賞者の公表を
お控えくださいますよう御配慮お願いいたします。

川崎市市民文化局市民文化振興室

電話 044-200-2280

FAX 044-200-3248

【洗足学園音楽大学「音楽学部」収容定員増に関する入学意向調査(令和4年2月)全体集計】

Q1 アンケート回答経験						
		アンケートは受け取っていない アンケートは受け取ったが回答していない	アンケートに回答した	無回答	合計	
全体	全体	度数 8164	0	0	8164	
		行の N %	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q2 性別						
		男性	女性	無回答	合計	
全体	全体	度数 2542	5606	16	8164	
		行の N %	31.1%	68.7%	0.2%	100.0%

Q3 学校タイプ							
		国立	公立	私立	無回答	合計	
全体	全体	度数 33	3508	4411	212	8164	
		行の N %	0.4%	43.0%	54.0%	2.6%	100.0%

		高校所在都道府県																					
		北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	
全体	全体	度数 99	18	17	76	473	89	72	149	47	77	443	721	1385	2797	270	62	32	12	36	87	75	
		行の N %	1.2%	0.2%	0.2%	0.9%	5.8%	1.1%	0.9%	1.8%	0.6%	0.9%	5.4%	8.8%	17.0%	34.3%	3.3%	0.8%	0.4%	0.1%	0.4%	1.1%	0.9%

		高校所在都道府県																				
		静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県
全体	全体	度数 163	142	1	10	25	139	111	0	0	0	0	125	0	0	0	83	33	9	171	0	0
		行の N %	2.0%	1.7%	0.0%	0.1%	0.3%	1.7%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.4%	0.1%	2.1%	0.0%	0.0%

Q4 学年							
		1年生	2年生	3年生	無回答	合計	
全体	全体	度数 0	8164	0	0	8164	
		行の N %	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q5 所属クラス								
		文系クラス(文系コース)	音楽クラス(音楽コース)	コース選択はない	その他	無回答	合計	
全体	全体	度数 3755	775	1480	2036	118	8164	
		行の N %	46.0%	9.5%	18.1%	24.9%	1.4%	100.0%

N06 高校卒業後の希望進路 (MA)											
		大学進学希望計	国公立大学に進学	私立大学に進学	短期大学に進学	専門学校・専修学校に進学	就職	その他	無回答	集計ベース	合計
全体	全体	度数 6240	2892	4976	784	2066	471	260	27	8164	8164
		行の N %	76.4%	31.7%	61.0%	9.6%	25.3%	5.8%	3.2%	100.0%	100.0%

		N07 興味のある学問系統 (MA)																				
		音楽	美術・デザイン	文学	語学	法学	経済・経営・商学	社会学	国際関係学	教育学・教員養成	生活科学	総合科学	看護・保健学	医・歯・薬学	理学	工学	農・水産学	その他	まだ決めていない	無回答	集計ベース	合計
全体	全体	度数 2402	1115	1536	993	573	1227	535	685	1407	608	116	1044	627	542	542	255	640	735	46	8164	8164
		行の N %	29.4%	13.7%	18.8%	12.2%	7.0%	15.0%	6.6%	8.4%	17.2%	7.4%	1.4%	12.8%	7.7%	6.6%	3.1%	7.8%	9.0%	0.6%	100.0%	100.0%

		08_1 特色魅力度「多彩な音楽人を輩出し、一人ひとりの希望に応える多様な18コースを設置」					
		とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	まったく魅力を感じない	無回答	合計
全体	全体	3418	2992	848	592	314	8164
	度の N %	41.9%	36.6%	10.4%	7.3%	3.8%	100.0%

		08_2 特色魅力度「世界的な音楽家をはじめとする豪華で多彩な講師陣から技術や表現力など直接指導が受けられる」					
		とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	まったく魅力を感じない	無回答	合計
全体	全体	3902	2556	798	592	316	8164
	度の N %	47.8%	31.3%	9.8%	7.3%	3.9%	100.0%

		08_3 特色魅力度「一人ひとりの興味や個性に応じた自由で充実したカリキュラムで、音楽の力を高める」					
		とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	まったく魅力を感じない	無回答	合計
全体	全体	3792	2680	793	577	322	8164
	度の N %	46.4%	32.8%	9.7%	7.1%	3.9%	100.0%

		08_4 特色魅力度「世界最高水準を誇る環境の中、年200回を超えるコンサートを開催し、実践力を養う」					
		とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	まったく魅力を感じない	無回答	合計
全体	全体	3554	2711	962	614	323	8164
	度の N %	43.5%	33.2%	11.8%	7.5%	4.0%	100.0%

		09 洗足学園音楽大学「音楽学部」 受験意向			
		受験したいと思う	受験したいと思わない	無回答	合計
全体	全体	1097	6768	299	8164
	度の N %	13.4%	82.9%	3.7%	100.0%

		N010 洗足学園音楽大学「音楽学部」 合格した場合の入学意向			
		入学したいと思う	入学したいと思わない	無回答	合計
全体	全体	982	104	11	1097
	度の N %	89.5%	9.5%	1.0%	100.0%

		受験意向×入学意向					
		受験したいと思う&入学したいと思う	受験したいと思う&入学したいと思わない	受験したいと思わない&入学したいと思う	受験したいと思わない&入学したいと思わない	不明/無回答	合計
全体	全体	982	104	717	5984	397	8164
	度の N %	12.0%	1.3%	8.8%	73.1%	4.9%	100.0%

		N011 最も入りたいと思う洗足学園音楽大学のコース																			
		管楽器コース	打楽器コース	弦楽器コース	ピアノコース	声楽コース	音楽教育コース	作曲コース	現代邦楽コース	ワールドミュージックコース	ジャズコース	ロック&ポップスコース	電子オルガンコース	ミュージカルコース	バレエコース	ダンスコース	声優アニメソングコース	音楽・音響デザインコース	音楽環境創造コース	無回答	合計
全体	全体	270	41	20	72	32	45	23	10	1	20	66	9	99	21	17	48	83	43	62	982
	度の N %	27.5%	4.2%	2.0%	7.3%	3.3%	4.6%	2.3%	1.0%	0.1%	2.0%	6.7%	0.9%	10.1%	2.1%	1.7%	4.9%	8.5%	4.4%	6.3%	100.0%

		N012 洗足学園音楽大学以外で関心を持っている音楽系4年制大学(学部) (最大3つまで)														
		東京藝術大学	東京音楽大学	国立音楽大学	武蔵野音楽大学	桐朋学園大学	尚美学園大学芸術情報学部	昭和音楽大学	フェリス学院大学音楽学部	東邦音楽大学	その他の大学①	その他の大学②	その他の大学③	無回答	集計ベース	合計
全体	全体	240	206	211	181	62	73	250	38	37	78	19	4	292	982	982
	度の N %	24.4%	21.0%	21.5%	18.4%	6.3%	7.4%	25.5%	3.9%	3.8%	7.9%	1.9%	0.4%	29.7%	100.0%	100.0%